

## 【令和3年度版】

# 地域福祉カルテ

---

### 地域福祉カルテ作成にあたって

みなさん生活支援コーディネーターってご存知ですか？生活支援コーディネーターは「地域支え合い推進員」ともいい、高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的とし、地域において、生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能を果たします。

その一環として、市民のみなさまへ地域資源情報を分かりやすく提供できるよう「地域福祉カルテ」を作成しました。令和3年度版は、市のまちづくり協働課と協働で作成し、内容の充実を図りました。

市内にある各地域まちづくり協議会（22地区）を単位として、人口・世帯・高齢化率のデータをはじめ、地域の福祉・医療・教育等の社会資源やインフォーマルな活動も含め「見える化」を図り、地域の強みや弱みを把握するとともに、地域の魅力や課題を共有することにより、住民の地域福祉活動への参加意識の醸成と今後の活動の活性化につながるよう活用していただけたらと考えます。

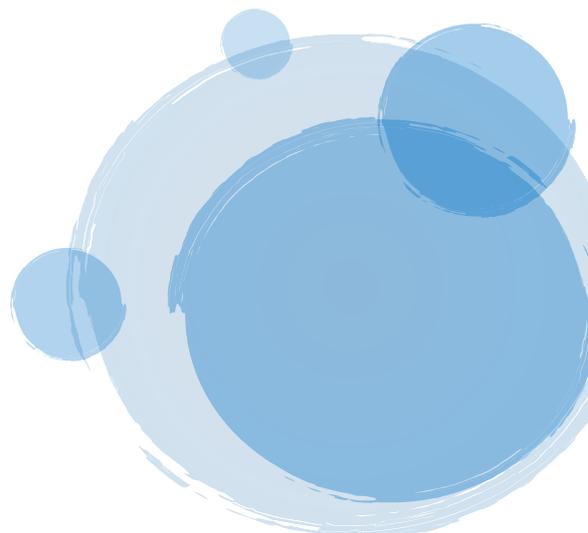
### 更新について

毎年、更新します。

### 周知・啓発

各地域まちづくり協議会にお渡しするとともに、社会福祉協議会ホームページにて公表します。

昼生地区  
井田川地区南  
井田川地区北  
川崎地区  
野登地区  
白川地区  
神辺地区  
野村地区  
城東地区  
城西地区  
城北地区  
御幸地区  
本町地区  
北東地区  
東部地区  
天神・和賀地区  
南部地区  
関宿  
関北部地区  
関南部地区  
加太地区  
坂下地区



## 目次

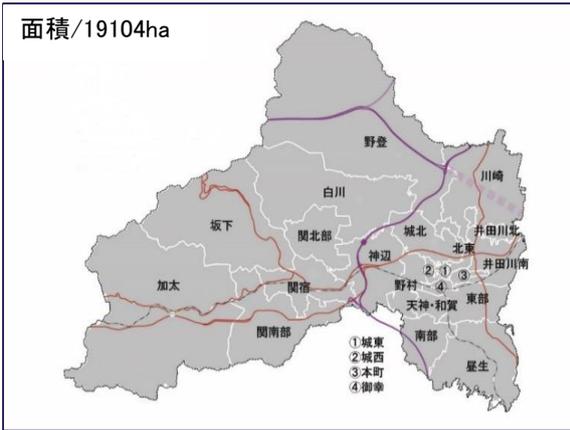
亀山市全体	2
昼生地区	3
井田川地区南	5
井田川地区北	7
川崎地区	9
野登地区	11
白川地区	13
神辺地区	15
野村地区	17
城東地区	19
城西地区	21
城北地区	23
御幸地区	25
本町地区	27
北東地区	29
東部地区	31
天神・和賀地区	33
南部地区	35
関宿	37
関北部地区	39
関南部地区	41
加太地区	43
坂下地区	45
資料編	47

---

### 参考・基準時点など

- ※ 基準時点は、原則として10月1日現在
- ※ 推計値はコーホート変化率法により算出(小数点以下省略)
- ※ 増減は平成30年と令和3年を比較したもの
- ※ 人口、世帯(住民基本台帳に基づく)／亀山市生活文化部資料
- ※ 75歳以上の単身世帯、複数世帯／亀山市健康福祉部資料
- ※ 介護保険認定者／鈴鹿亀山地区広域連合資料
- ※ 自治会数／亀山市生活文化部資料
- ※ 老人クラブ数は亀山市老人クラブ連合会に加入している単位老人クラブ
- ※ 子ども会数は亀山市子ども会育成者連絡協議会に加入している単位子ども会
- ※ 介護保険施設・事業所、障がい者施設・事業所、児童福祉施設・事業所は、通所及び入所を行っている施設・事業所／三重県資料
- ※ 乗り合いタクシー停留所／亀山市産業建設部資料
- ※ 病院・一般診療所・歯科診療所／三重県資料
- ※ 福祉委員会活動は令和3年度小地域ネットワーク活動・地区福祉委員会活動助成事業計画書に基づく

## 亀山市全体



### ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	49,684人	49,428人	49,301人	-256人	
人口密度	2.60人/ha	2.59人/ha	2.58人/ha	-0.02人/ha	
65歳以上	人口	13,072人	13,411人	13,531人	339人
	比率	26.3%	27.1%	27.4%	0.8%
18歳以下	人口	8,875人	8,688人	8,474人	-187人
	比率	17.9%	17.6%	17.2%	-0.3%
外国籍	人口	1,984人	1,986人		2人
	比率	4.0%	4.0%		0.0%

### ◆世帯数

	平成30年	令和3年	増減
総世帯	21,310世帯	21,747世帯	437世帯
単身世帯 (75歳以上)	889世帯	950世帯	61世帯
複数世帯 (75歳以上)	585世帯	682世帯	97世帯
高齢者世帯割合	6.9%	7.5%	0.6%

### ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	243	249	6
老人クラブ	37	28	-9
子ども会	58	52	-6

### ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	702人	803人	101人
要介護1~5	1,813人	1,700人	-113人
合計	2,515人	2,503人	-12人

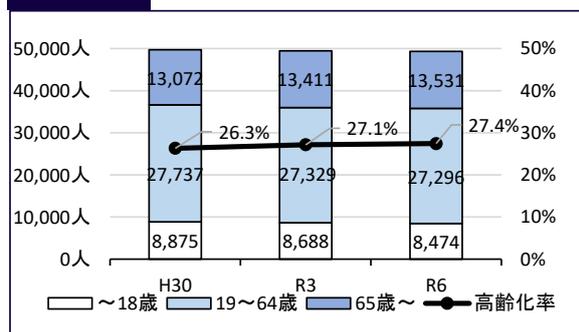
### ◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあい・いきいきサロン	96	92	-4
子育てサロン	5	5	0
コミュニティサロン	14	14	0

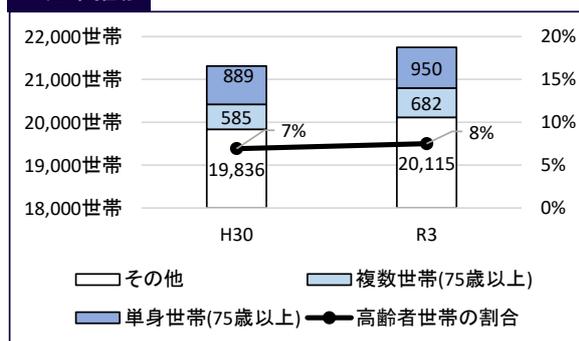
※QRコードでサロンの活動場所を検索できます。



### ◆人口推移



### ◆世帯推移



### ◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	87
福祉委員	343
介護保険施設・事業所	31
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	10
障がい福祉施設・事業所	18
児童福祉施設・事業所	6
病院・一般診療所	31
歯科診療所	16
保育所	12
幼稚園	5
認定こども園	2
放課後児童クラブ	18
放課後子ども教室	11
子育て支援センター	6
学校(小・中・高)	16
乗り合いタクシー停留所	438

# 昼生地区

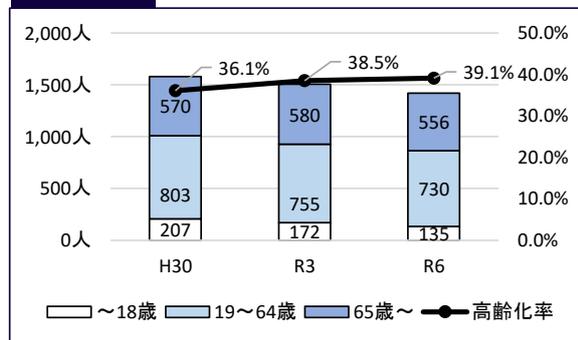
## ◆概要

	【位置図】	まち協名	昼生地区まちづくり協議会		
		所在地	亀山市下庄町3049-2	電話	0595-82-9113
		地区構成	三寺町 中庄町 下庄町		
		地域特性	亀山市南部地区の中の川流域で自然豊かな中に田園が広がり、地盤が強粘土質で美味しいお米が取れます。7自治会(神向屋、下庄、弘法寺、出屋、日焼、中庄町、三寺町)から構成。約1千年前からある雨水の神の江神社、鎌倉末期の作である薬師如来像がある弘法寺、中庄の氏神様である於々奈気神社、3年に一度獅子舞が奉納される石神社があります。		
面積	1,010.0ha				
めざす姿	楽しく笑顔で暮らせるまち				
地域の誇り	鈴鹿山系に囲まれて自然豊かな環境の中、保育園児から高齢者まで地域が一体になって行事等に取り組んでいる				

## ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	1,580人	1,507人	1,421人	-73人	
人口密度	1.56人/ha	1.49人/ha	1.41人/ha	-0.07人/ha	
65歳以上	人口	570人	580人	556人	10人
	比率	36.1%	38.5%	39.1%	2.4%
18歳以下	人口	207人	172人	135人	-35人
	比率	13.1%	11.4%	9.5%	-1.7%
外国籍	人口	64人	69人	5人	5人
	比率	4.1%	4.6%		0.5%

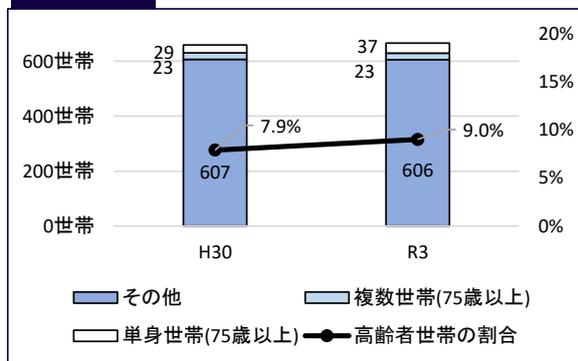
## ◆人口推移



## ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	659世帯	666世帯		7世帯
単身世帯(75歳以上)	29世帯	37世帯		8世帯
複数世帯(75歳以上)	23世帯	23世帯		0世帯
高齢者世帯割合	7.9%	9.0%		1.1%

## ◆世帯推移



## ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	23人	32人	9人
要介護1～5	90人	76人	-14人
合計	113人	108人	-5人

## ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	7	7	0
老人クラブ	0	0	0
子ども会	4	4	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	3
福祉委員	7
介護保険施設・事業所	0
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	0
歯科	0
保育所	1
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	1
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	1
乗り合いタクシー停留所	24

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあいいきいきサロン	3	3	0
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	1	1

◆福祉委員会活動

◆構成員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

押し花教室やふれあい歌の広場、健康づくりいきいき教室などの行事を定期的に行い、地域の方々の交流の場になっています。また竹馬製作し、ともに遊ぶことで、三世代交流を行っています。

【訪問活動】

75歳以上一人暮らし高齢者に対し、屋生小6年生と一緒に訪問活動を行っています。



ふれあい  
大運動会

高齢者スポーツ  
グラウンドゴルフ大会



◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・屋生地区ふれあい大運動会
- ・屋生夏まつり
- ・屋生地区敬老会
- ・屋生地区文化祭・敬老会
- ・高齢者スポーツグラウンドゴルフ大会

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

屋生地区の人口は1,507人で、そのうち38.5%にあたる580人が65歳以上です。地域内666世帯のうち、9.0%にあたる60世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の4.6%にあたる69人が外国籍です。地域の特色として、8月頃には地域を流れる中ノ川で子どもたちと保護者が自然環境の大切さを学んだり、12月頃には75歳以上のお一人暮らし高齢者宅を小学校児童と福祉委員で訪問する友愛活動を実施するなど子どもから高齢者まで地域が一体になって行事等に取り組むことも多く、世代を越えて住民同士のつながりが強い地域と言えます。また、平成30年8月から屋生フレンドサービスが活動し、住民のちょっとした困りごと(ごみ出し、草刈りなど)に地域で対応する体制が整っています。令和3年度2月時点で支援者数は17名、利用登録者数59名、支援件数は71件と前年度より増加傾向で推移しており、この活動が地域に根付いた活動であることがうかがえます。

# 井田川地区南

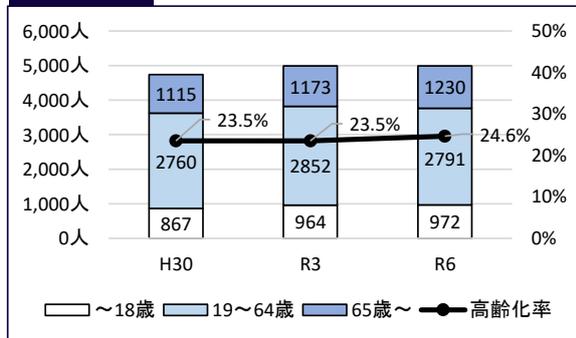
## ◆概要

	【位置図】	まち協名	井田川地区南まちづくり協議会		
		所在地	亀山市和田町813	電話	0595-82-2004
		地区構成	栄町 井尻町 小下町 和田町 井田川町 川合町(ひとみヶ丘・山田自治会を除く)		
		地域特性	亀山市の東に位置しており、24自治会で構成されています。地域を旧東海道が縦断しており、谷口法悦題目塔、石上寺、和田一里塚、井尻古墳や近くには、日本武尊能褒野御陵や峯城址城址等の史跡があります。JR井田川駅は、通勤・通学の足として重要な交通拠点となっています。駅前整備を機に定期バス乗り入れが実現して、史跡探索の出発点となっており、まちづくり協議会では年4回、駅前周辺の清掃活動を行い、環境整備を行っています。		
面積	426.9ha				
めざす姿	井田川小学校と亀山東小学校、亀山中学校と中部中学校の学区の分け隔てのないまち				
地域の誇り	井田川駅のシンボル「ヤマトタケルノミコ像」の管理をしている				

## ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	4,742人	4,989人	4,993人	247人	
人口密度	11.11人/ha	11.69人/ha	11.69人/ha	0.58人/ha	
65歳以上	人口	1,115人	1,173人	1,230人	58人
	比率	23.5%	23.5%	24.6%	0.0%
18歳以下	人口	867人	964人	972人	97人
	比率	18.3%	19.3%	19.5%	1.0%
外国籍	人口	251人	212人		-39人
	比率	5.3%	4.2%		-1.0%

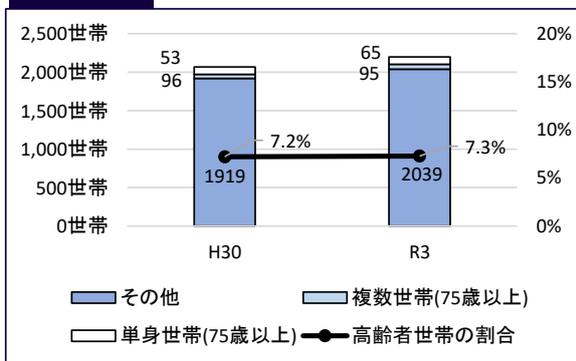
## ◆人口推移



## ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	2,068世帯	2,199世帯		131世帯
単身世帯(75歳以上)	96世帯	95世帯		-1世帯
複数世帯(75歳以上)	53世帯	65世帯		12世帯
高齢者世帯割合	7.2%	7.3%		0.1%

## ◆世帯推移



## ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	58人	78人	20人
要介護1～5	137人	140人	3人
合計	195人	218人	23人

## ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	23	24	1
老人クラブ	2	2	0
子ども会	2	2	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	8
福祉委員	31
介護保険施設・事業所	4
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	1
障がい福祉施設・事業所	3
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	5
歯科	3
保育所	2
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	1
放課後子ども教室	0
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	0
乗り合いタクシー停留所	30

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあい・いきいきサロン	3	1	-2
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	1	1

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

ふれあいグラウンドゴルフ大会を開催し、三世代交流を行っています。

【訪問活動】

80歳以上の高齢者に対し、訪問活動を行っています。

【その他】

福祉委員の知識向上のための研修会を行っています。



ふれあい  
マラソン大会

趣味の作品展  
ふれあいバザー



◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・ソフトボール大会
- ・グラウンドゴルフ大会
- ・親子ふれあいデー
- ・さつま芋掘り体験
- ・趣味の作品展・ふれあいバザー
- ・敬老会
- ・ふれあいマラソン大会
- ・プラレール運転会
- ・熟年グラウンドゴルフ大会
- ・熟年長寿フェスティバル

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

井田川南地区の人口は市内で3番目に多い4,989人で、そのうち23.5%にあたる1,173人が65歳以上です。地域内2,199世帯のうち、7.3%にあたる160世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の4.2%にあたる212人が外国籍です。

地域の特色として、近隣で買い物・病院などの利用がしやすい環境が整っていると同時に、今後も若い世代の増加が見込まれます。地域の高齢者と子どもたちとの交流を図るための「ふれあいグラウンドゴルフ」を年2回実施するほか、親子で参加できるサツマイモ掘りや親子ふれあいデーなど世代を超えた交流の場づくりに取り組んでいます。また、毎年、井田川北地区と合同で小学生から大人まで参加するマラソン大会を東野公園で行うなど、近隣のまちづくり協議会との交流を深めています。サロン等の日常的に集まる場が少ないため、日常的な居場所づくりが必要であると考えられます。

# 井田川地区北

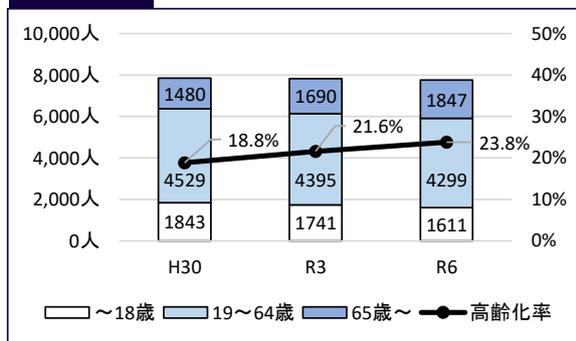
## ◆概要

	【位置図】	まち協名	井田川北地区まちづくり協議会		
		所在地	亀山市みどり町55-2	電話	0595-83-5117
		地区構成	みどり町 みずほ台 みずぎヶ丘 川合町(ひとみヶ丘・山田自治会)		
		地域特性	亀山市の北東部に位置しており、鈴鹿市の発展と相まって40年程前から新興団地への転換が行われ、地区内にスーパーなどの商業施設が複数あり、現在では古い団地と新しい団地が共存する地域となっています。みどり町では、少子高齢化が進み、みずほ台・ひとみヶ丘・山田では50代の人口が最も多く、次いで20代の人口が多くなっており、みずぎヶ丘では、ファミリー層が多く、子どもの人口が他地区と比べて突出しています。		
面積	109.0ha				
めざす姿	豊かな絆を結びあい愛着と誇りの持てるまち				
地域の誇り	『ささえ愛たい』を発足して、高齢者等への支援に取り組んでいる				

## ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	7,852人	7,826人	7,757人	-26人	
人口密度	72.06人/ha	71.82人/ha	71.19人/ha	-0.24人/ha	
65歳以上	人口	1,480人	1,690人	1,847人	210人
	比率	18.8%	21.6%	23.8%	2.7%
18歳以下	人口	1,843人	1,741人	1,611人	-102人
	比率	23.5%	22.2%	20.8%	-1.2%
外国籍	人口	85人	119人		34人
	比率	1.1%	1.5%		0.4%

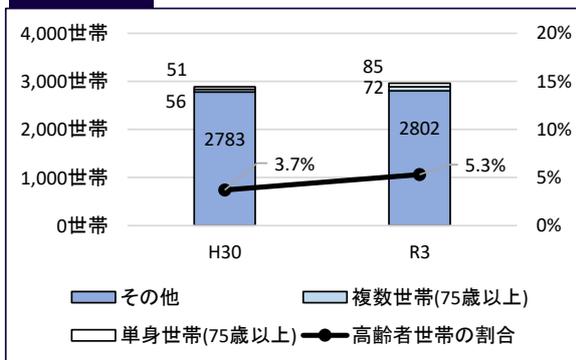
## ◆人口推移



## ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	2,890世帯	2,959世帯		69世帯
単身世帯(75歳以上)	56世帯	72世帯		16世帯
複数世帯(75歳以上)	51世帯	85世帯		34世帯
高齢者世帯割合	3.7%	5.3%		1.6%

## ◆世帯推移



## ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	44人	47人	3人
要介護1～5	122人	115人	-7人
合計	166人	162人	-4人

## ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	13	13	0
老人クラブ	1	0	-1
子ども会	5	3	-2

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	9
福祉委員	39
介護保険施設・事業所	3
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	1
障がい福祉施設・事業所	1
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	1
歯科	1
保育所	0
幼稚園	3
認定こども園	0
放課後児童クラブ	3
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	1
乗り合いタクシー停留所	17

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあいいきいきサロン	2	2	0
子育てサロン	1	2	1
コミュニティサロン	2	1	-1

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員 自治会長
◆活動内容 【訪問活動】 80歳以上の高齢者に対し、福祉委員及び自治会長が花を届けることで交流や見守り体制の整備のため年2回訪問活動を行っています。 【その他】 福祉出前講座や認知症サポーター養成講座など定期的に研修会を行っています。



みんなで祝う敬老会



中学生と一緒に炊き出し訓練

◆まちづくり協議会の恒例事業

<ul style="list-style-type: none"> <li>・青壮年ソフトボール大会</li> <li>・みんなで一緒にグラウンドゴルフ大会</li> <li>・ふれあいマラソン大会</li> <li>・80歳以上の方へ春秋の花プレゼント</li> <li>・みんなで祝う敬老会</li> <li>・安心見守り訪問</li> <li>・中学生と一緒に炊き出し訓練</li> <li>・防災訓練</li> </ul>
--

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

井田川北地区の人口は市内で最も多い7,826人で、そのうち21.6%にあたる1,690人が65歳以上です。地域内2,959世帯のうち、5.3%にあたる157世帯が75歳以上で構成されています。また、地域内人口の1.5%にあたる119人が外国籍です。

地域の特色として、令和2年1月より福祉部が中心となり発足した井田川北ささえ愛たいは2年が経過し、令和4年2月時点で支援者は32名、のべ支援活動件数は329件と協力者、依頼件数ともに増加傾向にあり、井田川北地区で生活する住民の身近に寄り添う応援団体としての活動が地域に浸透しつつあります。また、まちづくり協議会が設立された平成28年に、地域の人が気軽に集まり会話を楽しむサロンを3カ所で立ち上げ、顔の見える関係を築いています。地区内には、移動販売が来ている場所もあり、主に高齢者の買い物の一助となっています。今後は、地域内の若い世代とみどり町を中心とした高齢世代との交流を図りながら、顔の見える関係や醸成されつつある住民同士が助け合い・支え合う仕組みを次世代へとつないでいくことを期待します。

# 川崎地区

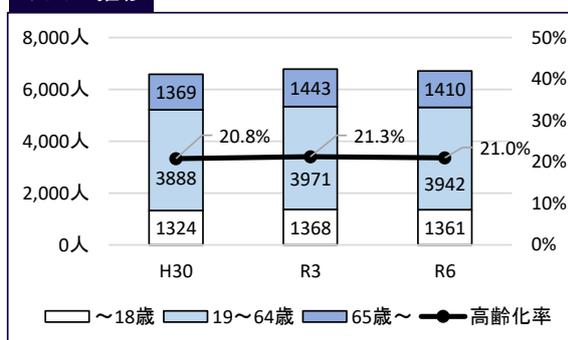
## ◆概要

	【位置図】	まち協名	川崎地区まちづくり協議会		
		所在地	亀山市川崎町2785-6	電話	0595-85-0101
		地区構成	田村町 長明寺町 太森町 川崎町 能褒野町		
		地域特性	<p>亀山市の北東部に位置し、市内22地区の中で2番目の人口を有し、広大な土地は自然豊かで、とりわけ安楽川・八島川・御弊川の三川がその特徴といえます。員弁と亀山を結ぶ巡見街道が通る要衝の地であり、多くの企業進出もあり工業と農業が調和したまちといえます。一方では、古墳群、県史跡指定の峯城城址及び、伝説上の英雄でもあるヤマトタケルの御陵である能褒野神社等、歴史的な史跡も存在します。</p>		
面積	1,152.4ha				
めざす姿	地域住民がふれあい、支え合いで「かわさき」に住んで良かったと思えるまち				
地域の誇り	子どもから高齢者まで、住民が誰でも参加できる事業が展開されている				

## ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	6,581人	6,782人	6,713人	201人	
人口密度	5.71人/ha	5.89人/ha	5.83人/ha	0.17人/ha	
65歳以上	人口	1,369人	1,443人	1,410人	74人
	比率	20.8%	21.3%	21.0%	0.5%
18歳以下	人口	1,324人	1,368人	1,361人	44人
	比率	20.1%	20.2%	20.3%	0.1%
外国籍	人口	214人	232人	18人	
	比率	3.3%	3.4%	0.2%	

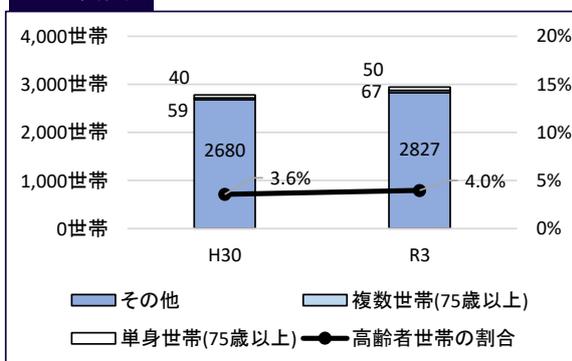
## ◆人口推移



## ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	2,779世帯	2,944世帯		165世帯
単身世帯(75歳以上)	59世帯	67世帯		8世帯
複数世帯(75歳以上)	40世帯	50世帯		10世帯
高齢者世帯割合	3.6%	4.0%		0.4%

## ◆世帯推移



## ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	68人	75人	7人
要介護1～5	181人	179人	-2人
合計	249人	254人	5人

## ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	14	15	1
老人クラブ	8	4	-4
子ども会	10	10	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	8
福祉委員	29
介護保険施設・事業所	5
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	4
障がい福祉施設・事業所	2
児童福祉施設・事業所	1
病院・診療所	2
歯科	2
保育所	2
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	3
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	1
学校(小・中・高)	2
乗り合いタクシー停留所	37

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあいいきいきサロン	9	11	2
子育てサロン	1	0	-1
コミュニティサロン	1	1	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】  
一人暮らし、高齢者、見守り支援の必要な方を中心に地域のコミュニケーションを目的に交流活動を行っています。

【訪問活動】  
高齢者見守り活動を随時行っています。



かわさき  
ふれあい文化祭



かわさき  
ふれあいフェスタ

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・かわさきふれあい文化祭
- ・スポーツ大会
- ・グラウンドゴルフ大会
- ・かわさきふれあいフェスタ
- ・門松作成
- ・イルミネーション飾り付け
- ・熟年の集い

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

川崎地区の人口は市内で2番目に多い6,782人で、そのうち21.3%にあたる1,443人が65歳以上です。地域内2,944世帯のうち、4.0%にあたる117世帯が75歳以上で構成されています。また、地域内人口の3.4%にあたる232人が外国籍です。

地域の特色として、ミニ開発の影響により、買い物や病院が立地しつつあり、鈴鹿へのアクセスも容易であることから、近隣での買い物や病院などの利用ができる環境が整っています。また、地域住民の作品展示や子どもたちが楽しめるブースなどが企画されるふれあい文化祭や地域の農産品や川崎小学校ふれあい農園で収穫した野菜を販売するふれあい収穫祭が開催されるなど、ミニ開発等により移住された若い世代と、昔からの世代とをつなぐ交流の機会の場づくりが進められています。また、自主防災組織の充実に向け、「川崎地区防災計画」を策定し、防災に関する意識づけを図っています。

# 野登地区

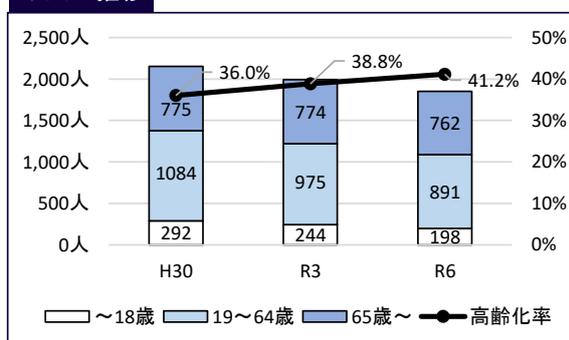
## ◆概要

	【位置図】	まち協名	野登地区まちづくり協議会		
		所在地	亀山市両尾町2785-6	電話	0595-85-0001
		地区構成	両尾町 安坂山町 辺法寺町		
		地域特性	<p>亀山市の北部に位置し(坂本・池山・安楽・平尾・原尾・辺法寺)の6自治会から構成されています。宮川や安楽川の清流に沿って集落を形成し、県指定文化財である野登山のブナ林があるなど、自然豊かな郷土であります。また地区毎に特色ある文化や伝統を育み人と人とのつながり、絆の強いまちを築いています。両尾町には宗徳寺、弥牟居神社、安坂山町には古来、亀山城主の祈願所であった野登寺があり、千手観音菩薩が祀られています。</p>		
面積	3,780.1ha				
めざす姿	一人ひとりが生き生きと輝き、互いに支えあう安心して暮らせるまち				
地域の誇り	ネコギギ(国指定天然記念物)の生息や棚田百選に選ばれた坂本棚田などの地域資源がある				

## ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	2,151人	1,993人	1,851人	-158人	
人口密度	0.57人/ha	0.53人/ha	0.49人/ha	-0.04人/ha	
65歳以上	人口	775人	774人	762人	-1人
	比率	36.0%	38.8%	41.2%	2.8%
18歳以下	人口	292人	244人	198人	-48人
	比率	13.6%	12.2%	10.7%	-1.3%
外国籍	人口	19人	12人		-7人
	比率	0.9%	0.6%		-0.3%

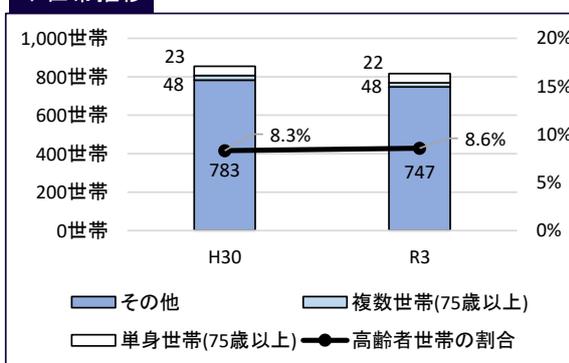
## ◆人口推移



## ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	854世帯	817世帯		-37世帯
単身世帯(75歳以上)	48世帯	48世帯		0世帯
複数世帯(75歳以上)	23世帯	22世帯		-1世帯
高齢者世帯割合	8.3%	8.6%		0.3%

## ◆世帯推移



## ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	42人	57人	15人
要介護1～5	119人	107人	-12人
合計	161人	164人	3人

## ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	6	6	0
老人クラブ	3	2	-1
子ども会	6	5	-1

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	5
福祉委員	16
介護保険施設・事業所	1
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	1
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	0
歯科	0
保育所	1
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	1
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	1
学校(小・中・高)	1
乗り合いタクシー停留所	26

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあい・いきいきサロン	5	8	3
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	0	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

しめ縄作り&料理教室の三世代交流を行っています。

【訪問活動】

75歳以上の一人暮らし高齢者に対し訪問配食を行っています。

【その他】

年間を通して子どもの登下校時の子ども見守りパトロールを行っています。



敬老会及び  
芸能文化祭

亥の子  
(伝統行事)



◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・野登地区秋季大運動会
- ・三世代交流
- ・敬老会及び芸能文化祭
- ・子供神輿
- ・亥の子
- ・声かけ・あいさつ運動
- ・なんぼ歩いたかな

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

野登地区の人口は1,993人で、そのうち38.8%にあたる774人が65歳以上です。地域内817世帯のうち、8.6%にあたる70世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の0.6%にあたる12人が外国籍です。地域の特色として、三世代交流が年に数回行われ、地域の住民であれば、子どもの顔と名前が一致するなど地域内での交流が盛んです。また、各町でサロンやグラウンドゴルフ、ユニカールなどの活動が盛んに行われるなど、住民同士のつながりが強い地域と言えます。一方で地域全体としては、車がないと買い物や病院受診が難しい人も多く、今後も高齢者が増えていくことが予想されることから、バス、タクシー、乗り合いタクシーでは補えない移動ニーズへの対応が必要であると思われます。

# 白川地区

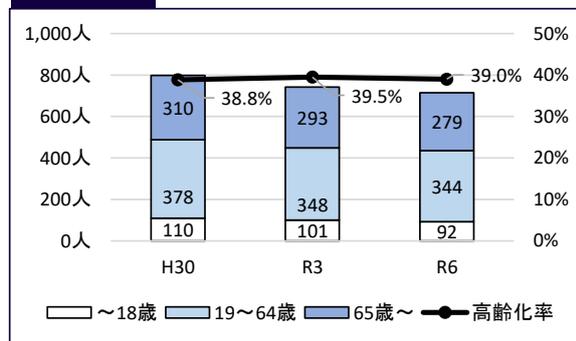
## ◆概要

	【位置図】	まち協名	白川地区まちづくり協議会		
		所在地	亀山市白木町2813-1	電話	0595-82-7131
		地区構成	白木町 小川町		
		地域特性	<p>亀山市の北西部に位置しており、自然豊かな尾根沿いの集落、上白木、下白木の白木地区及び小川地区からなっています。西の明星ヶ岳、北の雨引山に抱かれ、前田川及び椋川が流れています。亀山・関工業団地に隣接しており、交通の利便性も良く、最寄りには東名阪自動車道亀山スマートIC、フラワー道路、また、明星ヶ岳の中腹には国分寺、通称「虚空蔵(こくぞう)さん」があります。自治機能が色濃く残っており、小学校を核にしたつながりが強いです。</p>		
面積	1,760.8ha				
めざす姿	共に支え合い、共に暮らせる『生き生きしらかわの郷』				
地域の誇り	白川小学校を地域の核に、地域の宝である子どもたちと強いつながりを持っている				

## ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	798人	742人	715人	-56人	
人口密度	0.45人/ha	0.42人/ha	0.41人/ha	-0.03人/ha	
65歳以上	人口	310人	293人	279人	-17人
	比率	38.8%	39.5%	39.0%	0.6%
18歳以下	人口	110人	101人	92人	-9人
	比率	13.8%	13.6%	12.9%	-0.2%
外国籍	人口	26人	23人		-3人
	比率	3.3%	3.1%		-0.2%

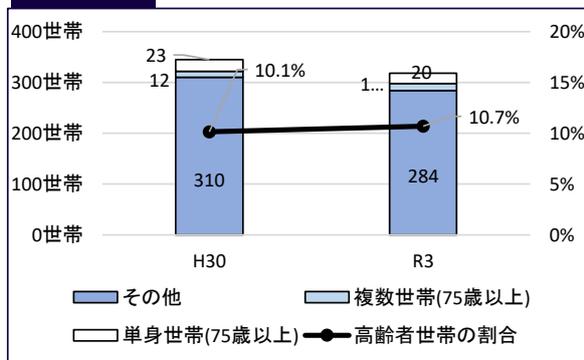
## ◆人口推移



## ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	345世帯	318世帯		-27世帯
単身世帯(75歳以上)	23世帯	20世帯		-3世帯
複数世帯(75歳以上)	12世帯	14世帯		2世帯
高齢者世帯割合	10.1%	10.7%		0.5%

## ◆世帯推移



## ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	15人	15人	0人
要介護1～5	74人	48人	-26人
合計	89人	63人	-26人

## ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	3	3	0
老人クラブ	2	2	0
子ども会	1	1	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	2
福祉委員	10
介護保険施設・事業所	0
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	0
歯科	0
保育所	0
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	1
乗り合いタクシー停留所	17

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあい・いきいきサロン	1	1	0
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	0	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【訪問活動】

一人暮らし、二人暮らし高齢者の見守り訪問活動を白川小3.4年生と一緒に訪問活動を行っています。



スポーツ大会

炭焼き



◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・地区運動会
- ・夏祭り
- ・敬老会
- ・子供神輿
- ・スポーツ大会
- ・明星祭
- ・高齢者宅訪問
- ・炭焼き

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

白川地区の人口は市内で5番目に少ない742人で、そのうち39.5%にあたる293人が65歳以上です。地域内318世帯のうち、29.6%にあたる94世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の3.1%にあたる23人が外国籍です。

地域の特色として、白川小学校との交流が盛んで、小学校と地域が一体となって地区運動会やそば作り、明星祭などさまざまな行事が行われています。また、コロナ禍でさまざまな事業が中止を余儀なくされる中、学校運営協議会とともに白川の特産物化を目指して炭焼き事業を継続し、5、6年生児童を中心に商品化を行いました。地域の買い物は、移動販売が9カ所を訪問しており、食料品店や雑貨店、コンビニがない地区で貴重な資源となっています。一方で、車がないと買い物や通院をするのが困難なエリアであり、今後も過疎化が進むことが予想されることから、バス、タクシー、乗り合いタクシーでは対応できない住民のニーズを把握し、住民同士の支え合い・助け合いの体制づくりへの取り組みに期待します。

# 神辺地区

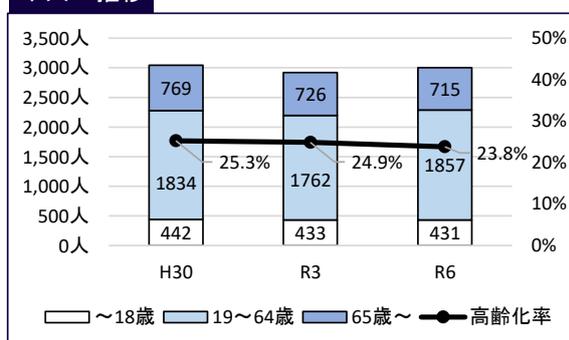
## ◆概要

	【位置図】	まち協名	神辺地区まちづくり協議会		
		所在地	亀山市太岡寺町1259-1	電話	0595-82-1818
		地区構成	布気町 太岡寺町 小野町 木下町 山下町		
		地域特性	亀山市の中央に位置し、布気町、太岡寺町、小野町、木下町、山下町5町10自治会から構成されています。中央には鈴鹿川が流れ、小学校付近には桜の木が立ち並び、桜の名所となっています。また国道1号線が地区のほぼ中央に走り、東名阪自動車道、名阪国道、近畿自動車道伊勢線が南北に走っています。JR関西線も旧国道1号線に沿って東西に走っています。四季折々の自然を楽しむ緑豊かなサンシャインパークがあり、市民の憩いの場となっています。		
面積	750.6ha				
めざす姿	心がふれあい、心がつながる、誰もが尊重される優しい神辺				
地域の誇り	太岡寺囃のさくらまつりを開催するため、サクラの植樹や草刈りに取り組んでいる				

## ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	3,045人	2,921人	3,003人	-124人	
人口密度	4.06人/ha	3.89人/ha	4.00人/ha	-0.17人/ha	
65歳以上	人口	769人	726人	715人	-43人
	比率	25.3%	24.9%	23.8%	-0.4%
18歳以下	人口	442人	433人	431人	-9人
	比率	14.5%	14.8%	14.4%	0.3%
外国籍	人口	316人	238人		-78人
	比率	10.4%	8.1%		-2.2%

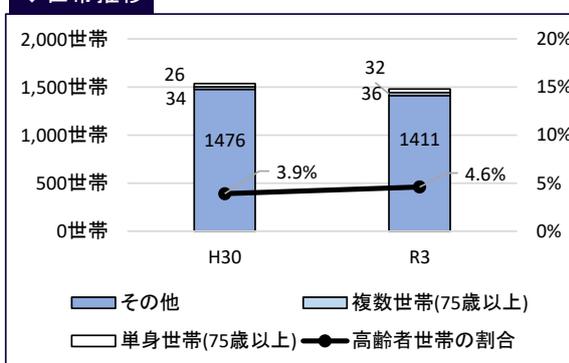
## ◆人口推移



## ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	1,536世帯	1,479世帯		-57世帯
単身世帯(75歳以上)	34世帯	36世帯		2世帯
複数世帯(75歳以上)	26世帯	32世帯		6世帯
高齢者世帯割合	3.9%	4.6%		0.7%

## ◆世帯推移



## ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	35人	34人	-1人
要介護1～5	97人	66人	-31人
合計	132人	100人	-32人

## ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	10	10	0
老人クラブ	0	0	0
子ども会	8	8	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	4
福祉委員	15
介護保険施設・事業所	2
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	2
障がい福祉施設・事業所	2
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	0
歯科	0
保育所	1
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	1
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	1
乗り合いタクシー停留所	16

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあい・いきいきサロン	13	17	4
子育てサロン	1	1	0
コミュニティサロン	1	1	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 福祉委員
◆活動内容
【交流活動】 子どもと高齢者の作品展示や地域の人の農作物の展示、ステージ発表などを行う三世交代事業を行っています。
【訪問活動】 年2回、75歳以上一人暮らし高齢者に対し、手作り弁当の配達訪問活動を行っています。
【その他】 毎月ふれあいキッズカフェ(子育てサロン)やふれあい体操教室(コミュニティサロン)の協力を行っています。



太岡寺  
囃さくらまつり

キッズカフェ  
(子育てサロン)



◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・太岡寺囃さくらまつり
- ・神辺地区大運動会
- ・神辺地区対抗ソフトボール大会・リーグ戦
- ・神辺地区対抗ソフトバレーボール大会・リーグ戦
- ・75歳以上一人暮らし訪問活動
- ・神辺地区対抗ゴールドエイジグラウンドゴルフ大会
- ・神辺地区敬老会
- ・神辺地区文化祭
- ・ふれあい健康体操
- ・ふれあいサロン
- ・キッズカフェ

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

神辺地区の人口は2,921人で、そのうち24.9%にあたる726人が65歳以上です。地域内1,479世帯のうち、4.6%にあたる68世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の8.1%にあたる238人が外国籍です。

地域の特色として、近隣の工業団地で働かれている方がアパート等に居住しており、人口流動が多い地区です。地域交流は、子育て世代の親子が集うキッズサロンやふれあい神辺さくらまつり、小学校との合同の運動会・文化祭など、学校と連携したまちづくり協議会の活動が活発に展開されています。また、ふれあい・いきいきサロンの登録数(17か所)は市内で最も多く、地区のさまざまな場所で高齢者の集いが行われるなど、住民同士のつながりは強い地域と言えます。一方、買い物や病院への受診は、車が必要であり、バス・タクシー・乗り合いタクシーでは補えない住民ニーズの把握や、住民同士の支え合い・助け合いのしくみづくりの意識の高揚を図ることを期待します。

# 野村地区

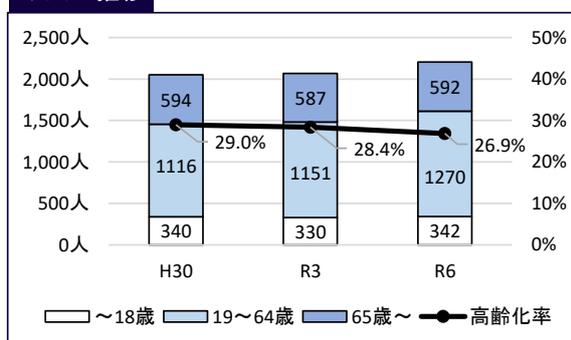
## ◆概要

	【位置図】	まち協名	野村地区まちづくり協議会		
		所在地	亀山市野村3丁目10-9	電話	0595-82-1449
		地区構成	野村 南野町 北野町		
		地域特性	亀山市中央部に位置し、南に鈴鹿川、北に椋川、東に竜川と豊かな自然に囲まれ、市街地は鈴鹿川の強固な河岸段丘の上であり、自然災害の少ない地域となっています。JR亀山駅が近く、国道1号線、西町関線、和賀白川線が走っており、交通アクセスも良好です。国史跡野村一里塚、内宮の遷幸地と言われている忍山神社では、毎年10月の例祭で、市無形文化財の傘鉾が町内巡行されています。近年、若い世帯が増加し、15歳以下の児童数が300人近くになっており、世代交代が進んでいます。		
面積	291.8ha				
めざす姿	地域に誇りと魅力を感じるまち				
地域の誇り	歴史文化に出会え、川と緑に囲まれた豊かな環境下で展開されている住民主導の地域活動				

## ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	2,050人	2,068人	2,204人	18人	
人口密度	7.03人/ha	7.09人/ha	7.55人/ha	0.06人/ha	
65歳以上	人口	594人	587人	592人	-7人
	比率	29.0%	28.4%	26.9%	-0.6%
18歳以下	人口	340人	330人	342人	-10人
	比率	16.6%	16.0%	15.5%	-0.6%
外国籍	人口	147人	166人		19人
	比率	7.2%	8.0%		0.9%

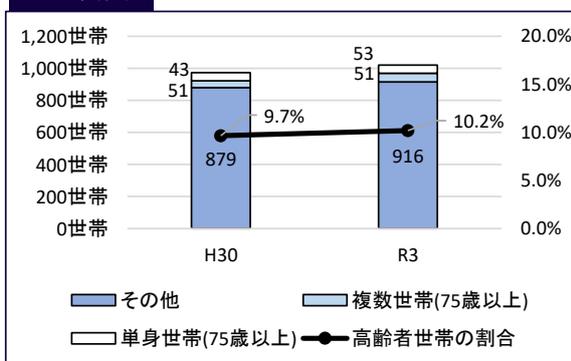
## ◆人口推移



## ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	973世帯	1,020世帯		47世帯
単身世帯(75歳以上)	51世帯	51世帯		0世帯
複数世帯(75歳以上)	43世帯	53世帯		10世帯
高齢者世帯割合	9.7%	10.2%		0.5%

## ◆世帯推移



## ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	41人	54人	13人
要介護1~5	92人	78人	-14人
合計	133人	132人	-1人

## ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	12	12	0
老人クラブ	2	3	1
子ども会	3	3	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	3
福祉委員	30
介護保険施設・事業所	2
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	3
歯科	0
保育所	1
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	0
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	0
乗り合いタクシー停留所	23

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあいいきいきサロン	4	2	-2
子育てサロン	1	1	0
コミュニティサロン	0	1	1

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】  
三世代交流事業としてもちつき大会を行い、子どもから高齢者のふれあい活動を行っています。

【訪問活動】  
一人暮らし高齢者宅の訪問活動を行い、困りごとの聞き取りを行っています。

【その他】  
毎月のふれあいいきいきサロン、子育てサロンの協力をしています。



ホタル観賞

びよびよサロン  
(子育てサロン)



◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・ホタル観賞
- ・グラウンドゴルフ大会
- ・ラジオ体操
- ・盆踊り大会
- ・敬老祝い
- ・運動会
- ・菊花展・文化祭
- ・農芸祭・イルミネーション
- ・健康教室
- ・いきいきサロン
- ・びよびよサロン

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

野村地区の人口は2,068人で、そのうち28.4%にあたる587人が65歳以上です。地域内1,020世帯のうち、10.2%にあたる104世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の8.0%にあたる166人が外国籍です。

地域の特色として、買い物や病院にはアクセスしやすい環境が整っており、近隣での買い物や病院などの利用が比較的しやすい状況です。また、地区内では、三世代交流やサロン、子どもの見守り活動として児童防犯パトロール(青パト)や登下校時の見守りなど、まちづくり協議会を軸とした地域活動が活発に行われています。新型コロナウイルス感染症の影響で、明るい話題のない中、憂鬱な気持ちを和らげてくれるようなイベントをと「真冬のきらめき2021in野村」を企画し、コロナ禍でもつながりを絶やさないよう行事も工夫して取り組まれました。今後は、若い世代と昔からの世代が交流できる機会等を、互いが協力しながら作っていくことが期待されます。

# 城東地区

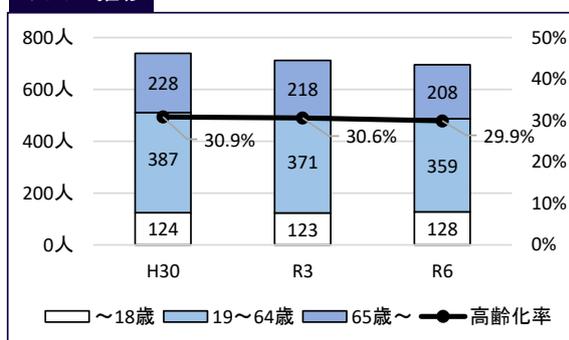
## ◆概要

	【位置図】	まち協名	城東地区まちづくり協議会		
		所在地	亀山市東丸町517-6	電話	0595-83-1250
		地区構成	東町 江ヶ室 中屋敷町 東丸町 本丸町		
		地域特性	<p>亀山市の東に位置し、東町と本丸町、東丸町、江ヶ室、中屋敷町から構成されています。亀山市役所があり、その近くには三重県で唯一現存する城郭建造物として県指定史跡である亀山城多門櫓があります。東町商店街では毎年1月下旬に亀山大市が開催され沢山の露店が並び、多くの人でにぎわいをみせています。明治41年から続く文化です。東町商店街は江戸時代から続く商家も数軒あり、近年では『亀山トリエンナーレ』という全国の芸術家が作品をもちより展示する会場ともなっています。</p>		
面積	35.6ha				
めざす姿	一体感や安心、安全が感じられ、見守り助け合いのできるまち				
地域の誇り	明治41年から続く、東町商店街で毎年1月下旬に開催される亀山大市				

## ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	739人	712人	695人	-27人	
人口密度	20.75人/ha	19.99人/ha	19.51人/ha	-0.76人/ha	
65歳以上	人口	228人	218人	208人	-10人
	比率	30.9%	30.6%	29.9%	-0.2%
18歳以下	人口	124人	123人	128人	-1人
	比率	16.8%	17.3%	18.4%	0.5%
外国籍	人口	27人	33人		6人
	比率	3.7%	4.6%		1.0%

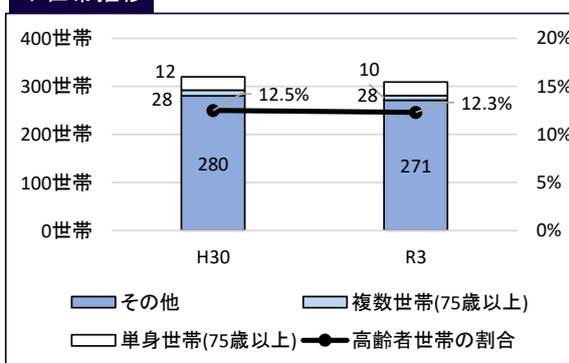
## ◆人口推移



## ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	320世帯	309世帯		-11世帯
単身世帯(75歳以上)	28世帯	28世帯		0世帯
複数世帯(75歳以上)	12世帯	10世帯		-2世帯
高齢者世帯割合	12.5%	12.3%		-0.2%

## ◆世帯推移



## ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	16人	25人	9人
要介護1～5	34人	29人	-5人
合計	50人	54人	4人

## ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	13	13	0
老人クラブ	0	0	0
子ども会	1	1	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	2
福祉委員	6
介護保険施設・事業所	0
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	2
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	2
歯科	1
保育所	0
幼稚園	1
認定こども園	1
放課後児童クラブ	4
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	1
学校(小・中・高)	1
乗り合いタクシー停留所	13

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあいいきいきサロン	3	1	-2
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	0	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】  
高齢者と子どもとの三世代交流事業を行っています。高齢者の健康維持のため年2回サロン活動を行っています。

【訪問活動】  
高齢者見守り活動を随時行っています。



三世代交流もちつき大会

文化祭



◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・敬老のつどい
- ・文化祭
- ・三世代交流もちつき大会
- ・しろやまさろん

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

城東地区の人口は市内で3番目に少ない712人で、そのうち30.6%にあたる218人が65歳以上です。地域内309世帯のうち、12.3%にあたる38世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の4.6%にあたる33人が外国籍です。

地域の特色として、近隣には公共施設や病院、商店街などが立地し、また、個人商店による宅配が行われているなど、利便性が高い環境が整っています。また、まちづくり協議会が中心となり、三世代交流やサロンが開催され、住民同士が交流を深めています。この地区では、買い物・病院など整っている住みやすい状況であり、この環境を礎としながら、要支援者を含めた地域の方々が進後も住み慣れた地域で生活し続けるには、その人たちのちょっとした困りごと(ごみ出し、草刈りなど)を住民同士で助け合えるしくみづくりの意識の高揚を図ることが期待されます。

## 城西地区

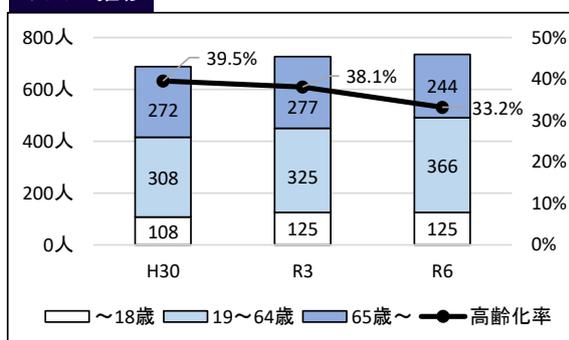
### ◆概要

	【位置図】	まち協名	城西地区まちづくり協議会		
		所在地	亀山市西丸町553-1	電話	0595-82-8495
		地区構成	西丸町 市ヶ坂町 若山町 西町 南崎町		
		地域特性	<p>亀山市の中央からやや東に位置し、亀山駅、市役所、小学校、中学校に徒歩圏内と近く、住みよい地区です。西町一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、万町、南崎町、西丸町、市ヶ坂町、若山町、若山住宅、リアルタウン亀山の自治会から成っています。城下町であり、旧東海道が東西に延び、かつては宿場町が形成され賑わっていたようです。亀山市文化財に指定されている加藤家長屋門及び土蔵があり、また、歌川広重の「保永堂版東海道五十三次雪晴」に描かれた京口門跡があります。</p>		
面積	49.2ha				
めざす姿	地域の良さを活かし、人々がふれあい、支え合うまち				
地域の誇り	地域、世代間のつながりを深めるさまざまな行事や歴史・文化、自然環境を守る事業に取り組んでいる				

### ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	688人	727人	735人	39人	
人口密度	14.00人/ha	14.79人/ha	14.95人/ha	0.79人/ha	
65歳以上	人口	272人	277人	244人	5人
	比率	39.5%	38.1%	33.2%	-1.4%
18歳以下	人口	108人	125人	125人	17人
	比率	15.7%	17.2%	17.0%	1.5%
外国籍	人口	18人	18人		0人
	比率	2.6%	2.5%		-0.1%

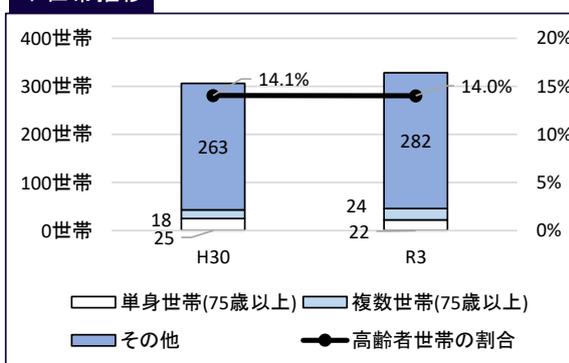
### ◆人口推移



### ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	306世帯	328世帯		22世帯
単身世帯(75歳以上)	25世帯	22世帯		-3世帯
複数世帯(75歳以上)	18世帯	24世帯		6世帯
高齢者世帯割合	14.1%	14.0%		0.0%

### ◆世帯推移



### ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	27人	28人	1人
要介護1～5	44人	40人	-4人
合計	71人	68人	-3人

### ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	11	11	0
老人クラブ	1	1	0
子ども会	1	1	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	2
福祉委員	10
介護保険施設・事業所	0
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	2
歯科	0
保育所	1
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	1
乗り合いタクシー停留所	20

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあい・いきいきサロン	1	1	0
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	0	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 福祉委員
◆活動内容
【交流活動】 お楽しみ会や高齢者と子どもらが集まる三世代交流会を行っています。
【訪問活動】 年2回、80歳以上一人暮らし高齢者宅に訪問活動を行っています。



ゴキブリ駆除  
団子作成

グラウンド  
ゴルフ大会



◆まちづくり協議会の恒例事業

・親睦旅行
・ゴキブリ駆除団子作成
・グラウンドゴルフ大会
・子ども花火大会
・納涼祭
・敬老会
・運動会
・文化祭
・お楽しみ会
・三世代ふれあい交流食事会

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

城西地区の人口は市内で4番目に少ない727人で、そのうち38.1%にあたる277人が65歳以上です。地域内328世帯のうち、14.0%にあたる46世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の2.5%にあたる18人が外国籍です。

地域の特色として、昔から住まれている人が多く、若い世代の転入者が少ない状況であり、昔からの住民同士のつながりが強いといえます。小中学校が近くにあるため、登下校時の地域の見守り活動やあいさつ運動が日常的に行われています。また、公共施設や病院、商店街などが近隣に立地し、利便性が高く、住みやすい環境が整っています。コロナ禍でさまざまな行事を中止せざるを得ない状況となりましたが、グラウンドゴルフ大会やゴキブリ駆除団子の作成、一人暮らし高齢者の訪問、サロンについては、感染防止対策を徹底し、できることをできる範囲で取り組まれました。今後、高齢化がますます進行することが予想されますが、元気な高齢者が地域を支えるしくみづくりに向け、住民同士で互いを助け合うことの意識の高揚を図り、地域内の機運の高まりが期待されます。

## 城北地区

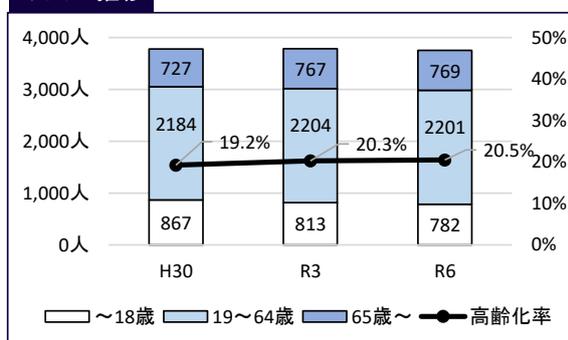
### ◆概要

<b>【位置図】</b> 	まち協名	城北地区まちづくり協議会		
	所在地	亀山市亀田町466-18	電話	0595-82-8494
	地区構成	亀田町 羽若町 住山町 アイリス町		
	地域特性	亀山城址の北に位置し、北に亀田川、南に椋川に挟まれた丘陵にあります。西から昔からある住山町、羽若町、亀田町に加え、新興団地となるアイリス町が並んでおり、地内に約1,600世帯、人口約3,800人を有する地域です。また、その中心には総合保健福祉センター「あいあい」や亀山市立医療センターがあります。市内でも比較的年齢層が若く、新世代の意見が入りやすい地区です。		
面積	439.7ha			
めざす姿	心も体も元気で、誰もが輝く活力あふれるまち			
地域の誇り	子育ての世代の若い力が地域にあふれている			

### ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	3,778人	3,784人	3,752人	6人	
人口密度	8.59人/ha	8.61人/ha	8.53人/ha	0.01人/ha	
65歳以上	人口	727人	767人	769人	40人
	比率	19.2%	20.3%	20.5%	1.0%
18歳以下	人口	867人	813人	782人	-54人
	比率	22.9%	21.5%	20.8%	-1.5%
外国籍	人口	98人	110人	12人	
	比率	2.6%	2.9%	0.3%	

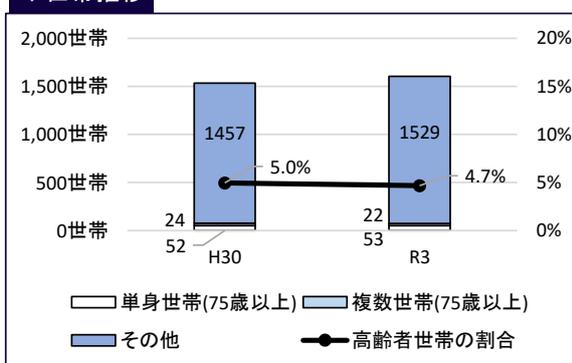
### ◆人口推移



### ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	1,533世帯	1,604世帯		71世帯
単身世帯(75歳以上)	52世帯	53世帯		1世帯
複数世帯(75歳以上)	24世帯	22世帯		-2世帯
高齢者世帯割合	5.0%	4.7%		-0.3%

### ◆世帯推移



### ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	32人	34人	2人
要介護1～5	126人	116人	-10人
合計	158人	150人	-8人

### ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	15	16	1
老人クラブ	2	2	0
子ども会	4	4	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	5
福祉委員	8
介護保険施設・事業所	6
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	1
障がい福祉施設・事業所	3
児童福祉施設・事業所	1
病院・診療所	3
歯科	1
保育所	0
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	0
子育て支援センター	1
学校(小・中・高)	0
乗り合いタクシー停留所	17

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあい・いきいきサロン	7	5	-2
子育てサロン	2	1	-1
コミュニティサロン	2	2	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 民生委員・児童委員 福祉委員
◆活動内容
【訪問活動】 全住民に生活用品を配布し、困りごとや不安なこと等の聞き取りを行っています。また一人暮らし高齢者宅の訪問活動を行い、困りごとの聞き取りを行っています。



ソフトボール大会



夏まつり

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・親子三代ふれあい交流会
- ・ソフトボール大会
- ・夏まつり
- ・城北大会
- ・夏休みサイクル工作教室
- ・防災研修会
- ・敬老会
- ・グラウンドゴルフ大会
- ・文化祭
- ・高齢者見守り活動

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

城北地区の人口は市内で4番目に多い3,784人で、そのうち20.3%にあたる767人が65歳以上です。地域内1,604世帯のうち、4.7%にあたる75世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の2.9%にあたる110人が外国籍です。

地域の特色として、子育て世代などの若い世代が多いことから、若手の意見を取り入れながら、三世代交流や夏祭りを開催し、地域間交流を行っています。また、コミュニティセンターを活用したサロン活動も行われ、幅広い世代で住民同士の交流が行われています。コロナ禍においては、コミュニティセンター内に地域の方の手作りマスクを求めてほかの地区からも人が訪れるなどの反響があったそうです。高齢世代と若い世代の人数の差が大きい地域であることから、幅広い世代の人々を取り込み、主体的に関わっていただけるよう地域づくりを進めていくことが期待されます。現在、世代を超え地域みんなで助け合い、楽しく暮らし続けることのできる地域を目指して「城北サポート隊」の立ち上げに向けて、地域内での議論が重ねられています。

# 御幸地区

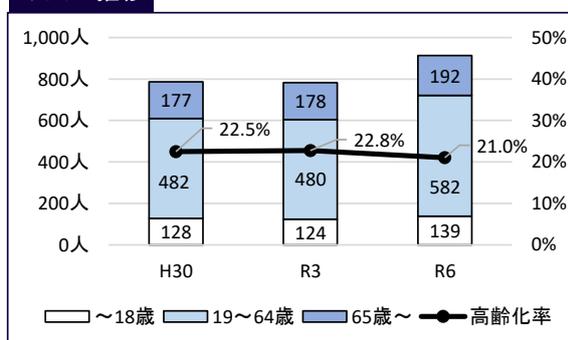
## ◆概要

	【位置図】	まち協名	御幸地区まちづくり協議会		
		所在地	亀山市東御幸町220-3	電話	0595-83-1232
		地区構成	東御幸町 御幸町		
		地域特性	<p>亀山市中心から東に位置し、東西に旧国道1号が縦断しており、沿道にはショッピングセンターをはじめ、飲食店舗、金融機関、文化会館が存しており、JR亀山駅が近く利便性が高い地域です。また駅前再開発により令和4年に市立図書館も整備されます。アパートやマンションへの新しい住民の流入が増加しつつ、古くから住んでいた家屋が空家になるケースが増えつつあります。また一級河川の鈴鹿川やそこに流れ込む竜川があり、過去に幾度か氾濫し水害の被害に見舞れ、災害への危険性もあり備えが必要です。</p>		
面積	66.4ha				
めざす姿	生活環境が良く、安全安心に暮らせるまち				
地域の誇り	亀山機関区時代の名残である電動自転車や給水塔				

## ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	787人	782人	913人	-5人	
人口密度	11.85人/ha	11.77人/ha	13.74人/ha	-0.08人/ha	
65歳以上	人口	177人	178人	192人	1人
	比率	22.5%	22.8%	21.0%	0.3%
18歳以下	人口	128人	124人	139人	-4人
	比率	16.3%	15.9%	15.2%	-0.4%
外国籍	人口	62人	68人		6人
	比率	7.9%	8.7%		0.8%

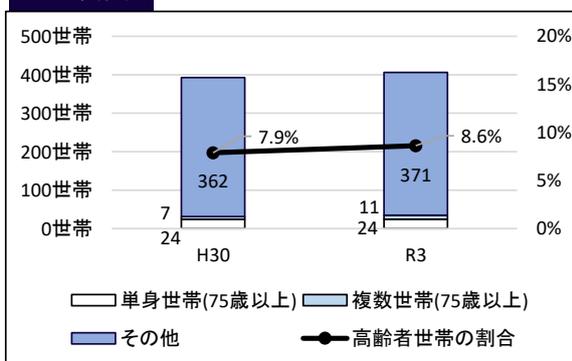
## ◆人口推移



## ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	393世帯	406世帯		13世帯
単身世帯(75歳以上)	24世帯	24世帯		0世帯
複数世帯(75歳以上)	7世帯	11世帯		4世帯
高齢者世帯割合	7.9%	8.6%		0.7%

## ◆世帯推移



## ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	13人	13人	0人
要介護1~5	18人	17人	-1人
合計	31人	30人	-1人

## ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	9	9	0
老人クラブ	0	0	0
子ども会	1	1	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	1
福祉委員	9
介護保険施設・事業所	1
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	1
病院・診療所	2
歯科	2
保育所	0
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	0
子育て支援センター	1
学校(小・中・高)	0
乗り合いタクシー停留所	16

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあいいきいきサロン	2	2	0
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	1	1

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

高齢者と子どもとの三世代交流事業を行っています。

【訪問活動】

年6回75歳以上一人暮らし、二人暮らし高齢者の見守り訪問活動を行っています。

【その他】

出前講座や情報交換会を行っています。



文化祭



感謝のつどい

◆まちづくり協議会の恒例事業

・感謝のつどい

・文化祭

・ふれあい小旅行

・サロン活動

・自主防災活動

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

御幸地区の人口は782人で、そのうち22.8%にあたる178人が65歳以上です。地域内406世帯のうち、8.6%にあたる35世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の8.7%にあたる68人が外国籍です。地域の特色として、地区内には、大型のスーパー・薬局や、病院が徒歩圏内に立地し、生活環境には非常に恵まれています。一方で、地区内には賃貸アパートが多くあり、自治会への加入する世帯が少なく、それらの人との交流が図れていない現状があります。住民の命や暮らしを守る活動として、福祉と防災に重点を置いており、福祉委員による高齢者見守り訪問を年6～8回実施したり、防災世帯台帳を毎年更新するなどつながりを意識しながら取り組まれています。まちづくり協議会の拠点となるコミュニティセンターは、地区の中心に位置しているため、行事やサロンには参加しやすい環境であることから、好立地を活かした地域間交流を深める事業の検討が期待できます。

## 本町地区

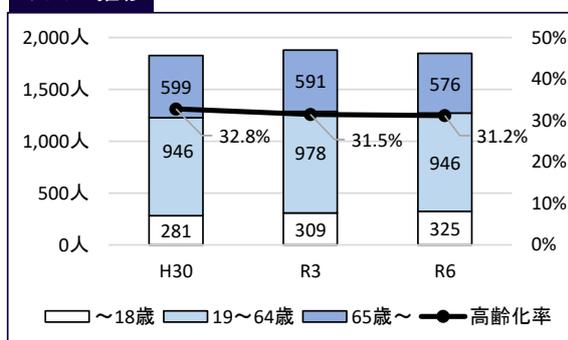
### ◆概要

【位置図】 	まち協名	本町地区まちづくり協議会		
	所在地	亀山市本町2丁目7-38	電話	0595-82-2785
	地区構成	本町 高塚町 上野町		
	地域特性	亀山市の東寄りに位置し、馬の背状の高台にあり家屋が連なり街並みを形成しています。その合間に、新興住宅地が点在しています。南の低地には鈴鹿川が、北の低地には椋川が流れています。城下町の一環で、旧東海道が東に延び、宿場町が形成され、昔ながらの旧家が所々にあり、地名にも昔の名残を伝えるものも多く残っています。この地区には幼稚園、保育所、小学校、高等学校と多くの教育施設があり、子ども達の活発な活動がみられ、地域を明るく元気にしています。		
面積	88.3ha			
めざす姿	心豊かで思いやりのある個が輝く安全なまち			
地域の誇り	地域・世代間のつながりを深めるさまざまな行事や歴史・文化を守る事業に取り組んでいる			

### ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	1,826人	1,878人	1,847人	52人	
人口密度	20.67人/ha	21.26人/ha	20.91人/ha	0.59人/ha	
65歳以上	人口	599人	591人	576人	-8人
	比率	32.8%	31.5%	31.2%	-1.3%
18歳以下	人口	281人	309人	325人	28人
	比率	15.4%	16.5%	17.6%	1.1%
外国籍	人口	187人	195人		8人
	比率	10.2%	10.4%		0.1%

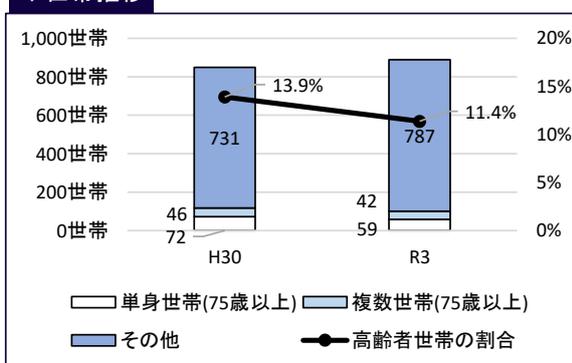
### ◆人口推移



### ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	849世帯	888世帯		39世帯
単身世帯(75歳以上)	72世帯	59世帯		-13世帯
複数世帯(75歳以上)	46世帯	42世帯		-4世帯
高齢者世帯割合	13.9%	11.4%		-2.5%

### ◆世帯推移



### ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	51人	55人	4人
要介護1～5	80人	85人	5人
合計	131人	140人	9人

### ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	17	18	1
老人クラブ	2	2	0
子ども会	0	0	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	4
福祉委員	6
介護保険施設・事業所	1
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	2
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	3
歯科	1
保育所	1
幼稚園	1
認定こども園	0
放課後児童クラブ	1
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	2
乗り合いタクシー停留所	18

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあいいきいきサロン	3	2	-1
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	0	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】  
春のつどいや高齢者交流ふれあい広場を開催し、交流事業を行っています。

【訪問活動】  
高齢者見守り活動を随時行っています。

【その他】  
毎月地域の茶の間(ふれあいいきいきサロンの)の協力を行っています。



グラウンド  
ゴルフ大会



いきいきサロン

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・春のつどい
- ・グラウンドゴルフ大会
- ・65歳以上交流ふれあい広場(敬老会)
- ・秋季運動会
- ・文化祭
- ・餅つき大会
- ・いきいきサロン

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

本町地区の人口は1,878人で、そのうち31.5%にあたる591人が65歳以上です。地域内888世帯のうち、11.4%にあたる101世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の10.4%にあたる195人が外国籍です。

地域の特色として、地区内にある幼稚園・小学校・高校との交流事業が行われたり、11年続くサロンが開催されており、地域交流の場には、多くの方が参加されています。また、徒歩圏内には、病院やスーパー、金融機関などが立地し、平地の強みもあり、高齢者でも生活しやすい環境にあります。一方で、地区内には賃貸アパートが多くあり、自治会への加入率が低く、それらの人との交流が図れていない現状があります。また、市内でも多く外国人が住む地域であることから、さまざまな住民同士の交流が図れる場づくりや高齢化が進む地域の現状を踏まえ、住民同士による支えあい・助け合いのしくみづくりに向けた機運を高めることが期待されます。

# 北東地区

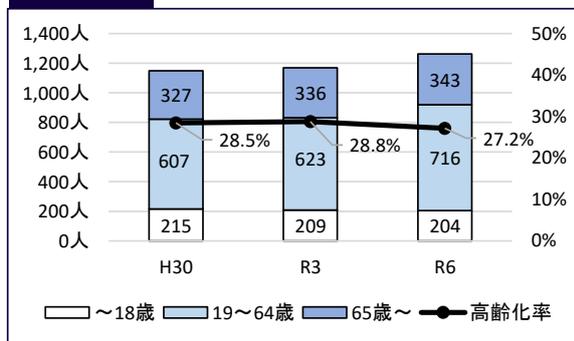
## ◆概要

	【位置図】	まち協名	北東地区まちづくり協議会			
		所在地	亀山市北町2-37	電話	0595-83-3118	
		地区構成	北町 北山町 東台町 渋倉町 椿世町			
		地域特性	亀山市の北東に位置し、高台の商業地域に近い東台町、渋倉町、北町、北山町と低地の「中の山パイロット茶園」に通じる椿世町、新椿世等の自治会のエリアで構成されています。椿世町、新椿世は田畑が多く自然豊かなところですが、地区を分断して貫流する椋川があり、大雨などで氾濫の危惧され、自主防災組織に取り組むと共に、減災対策が行われています。また里山を復元した亀山里山公園「みちくさ」があり、環境学習・体験学習の場になっています。			
面積	154.8ha					
めざす姿	一人ひとりの力が輝き笑顔あふれるまち					
地域の誇り	商店や病院があり便利性が良く、穏やかで住みやすいところ					

## ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	1,149人	1,168人	1,263人	19人	
人口密度	7.42人/ha	7.55人/ha	8.16人/ha	0.12人/ha	
65歳以上	人口	327人	336人	343人	9人
	比率	28.5%	28.8%	27.2%	0.3%
18歳以下	人口	215人	209人	204人	-6人
	比率	18.7%	17.9%	16.2%	-0.8%
外国籍	人口	33人	49人	16人	
	比率	2.9%	4.2%	1.3%	

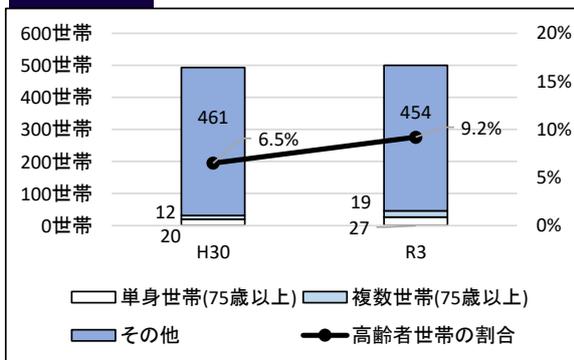
## ◆人口推移



## ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	493世帯	500世帯		7世帯
単身世帯(75歳以上)	20世帯	27世帯		7世帯
複数世帯(75歳以上)	12世帯	19世帯		7世帯
高齢者世帯割合	6.5%	9.2%		2.7%

## ◆世帯推移



## ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	17人	19人	2人
要介護1～5	44人	48人	4人
合計	61人	67人	6人

## ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	7	8	1
老人クラブ	1	0	-1
子ども会	4	4	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	3
福祉委員	8
介護保険施設・事業所	2
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	4
歯科	2
保育所	0
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	0
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	0
乗り合いタクシー停留所	18

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあい・いきいきサロン	6	5	-1
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	2	2

◆福祉委員会活動

◆構成員 民生委員・児童委員 福祉委員
◆活動内容
【交流活動】 三世代交流事業として、ふれあいもちつき大会を行っています。健康づくり教室やなかよしサロン(年4回)を行っています。
【訪問活動】 高齢者訪問活動を随時行っています。
【その他】 毎月介護予防教室を開催しています。



夏祭り納涼会

敬老会



◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・健康祭り
- ・夏祭り納涼会
- ・ふれあい文化祭
- ・ふれあいもちつき大会
- ・敬老会
- ・クリスマス会
- ・自遊ひろば
- ・防災講座
- ・防犯・交通教室
- ・寄せ植え教室
- ・デイキャンプ

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

北東地区の人口は1,168人で、そのうち28.8%にあたる336人が65歳以上です。地域内500世帯のうち、9.2%にあたる46世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の4.2%にあたる49人が外国籍です。

地域の特色として、コミュニティセンターを活用し複数のサロン活動が行われているほか、体操教室や卓球クラブの利用があるなど、さまざまな集まりの場が存在しています。一方で、地区内には、スーパーや銀行、病院が立地しているものの、土地の高低差が激しく、高齢者には徒歩で買い物等に行くことが困難な地区もあると考えられます。今後、高齢化が進むと、バス、タクシー、乗り合いタクシーを利用しないと買い物や病院に行けない人が増加することが予想され、地区内への移動販売やちょっとした困りごと(ごみ出し、草刈りなど)に住民同士で対応する支えあい・助け合いの体制づくりの検討が必要であると思われる。

# 東部地区

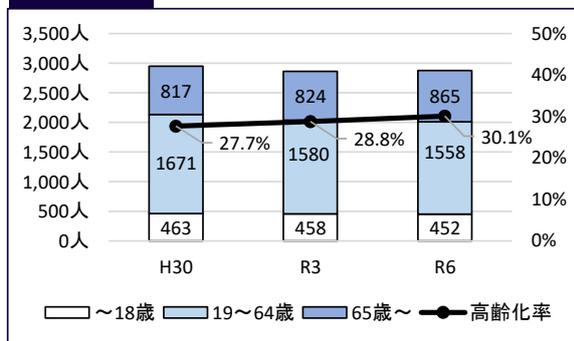
## ◆概要

	【位置図】	まち協名	東部地区まちづくり協議会		
		所在地	亀山市阿野田町3497	電話	0595-83-3119
		地区構成	管内町 阿野田町 北鹿島町 南鹿島町		
		地域特性	亀山市の南東に位置し、北鹿島町、南鹿島町、阿野田町、管内町の4町で構成され中央を鈴鹿川が流れています。北鹿島町・南鹿島町は、県道28号と関西本線、鈴鹿川に挟まれており、鈴鹿川以南には、阿野田町が広範囲に位置し、二本松団地を中核にした二本松地区、更に東には、管内町と樺野、中野地区が配置する形態で構成しています。住宅と農地が多く、工場・トラックステーション等が点在しています。		
面積	410.5ha				
めざす姿	我がまちが居心地よく住み続けてよかったと実感できる豊かなまち				
地域の誇り	長い歴史の中で大切に引き継がれてきた郷土芸能と文化				

## ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	2,951人	2,862人	2,875人	-89人	
人口密度	7.19人/ha	6.97人/ha	7.00人/ha	-0.22人/ha	
65歳以上	人口	817人	824人	865人	7人
	比率	27.7%	28.8%	30.1%	1.1%
18歳以下	人口	463人	458人	452人	-5人
	比率	15.7%	16.0%	15.7%	0.3%
外国籍	人口	135人	134人		-1人
	比率	4.6%	4.7%		0.1%

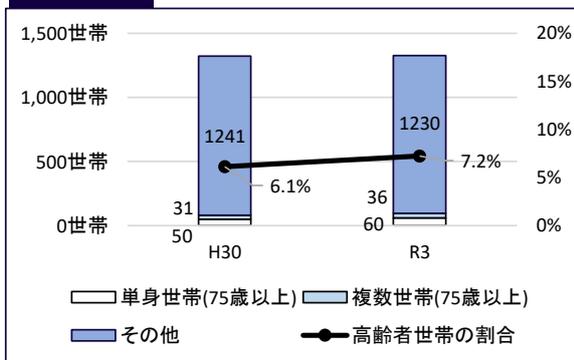
## ◆人口推移



## ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	1,322世帯	1,326世帯		4世帯
単身世帯(75歳以上)	50世帯	60世帯		10世帯
複数世帯(75歳以上)	31世帯	36世帯		5世帯
高齢者世帯割合	6.1%	7.2%		1.1%

## ◆世帯推移



## ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	47人	52人	5人
要介護1～5	112人	108人	-4人
合計	159人	160人	1人

## ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	14	14	0
老人クラブ	2	1	-1
子ども会	2	0	-2

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	4
福祉委員	30
介護保険施設・事業所	1
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	1
病院・診療所	1
歯科	1
保育所	0
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	0
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	0
乗り合いタクシー停留所	18

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあい・いきいきサロン	3	3	0
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	0	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 民生委員・児童委員 福祉委員 老人会長

◆活動内容

【交流活動】  
三世交代流事業として、文化演芸大会を行っています。

【訪問活動】  
75歳以上の高齢者見守り活動を随時行っています。



敬老会

夏まつり



◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・少年少女球技大会
- ・青壮年マラソンソフトボール大会
- ・夏まつり
- ・工作
- ・中学生ボーリング大会
- ・防災講座
- ・敬老会
- ・文化演芸大会
- ・老人球技大会
- ・環境講座
- ・干支づくり

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

東部地区の人口は2,862人で、そのうち28.8%にあたる824人が65歳以上です。地域内1,326世帯のうち、7.2%にあたる96世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の4.7%にあたる134人が外国籍です。

地域の特色として、市外からの移動販売やフランチャイズによる配達、近年は大型スーパーの立地もあり、比較的買い物にアクセスしやすい環境が整ってきています。地域内では男性がまちづくり協議会の活動に参加され、子どもと一緒に75歳以上の高齢者宅への見守り訪問を行う等、福祉に関して熱心に取り組んでいただいている一方で、まちづくり協議会を構成する部会には女性部があり、女性が中心となり民話や人形劇を楽しんだりお茶会を開催するなど親睦と交流を深める行事も企画されています。乗り合いタクシーなどは比較的利用しやすい状況であることから、7つの自治会を中心に地域の一体感の醸成を図りながら地域のちょっとした困りごと(ごみ出し、草刈りなど)を住民同士支え合う、体制づくりの検討が進んでいくことが期待されます。

# 天神・和賀地区

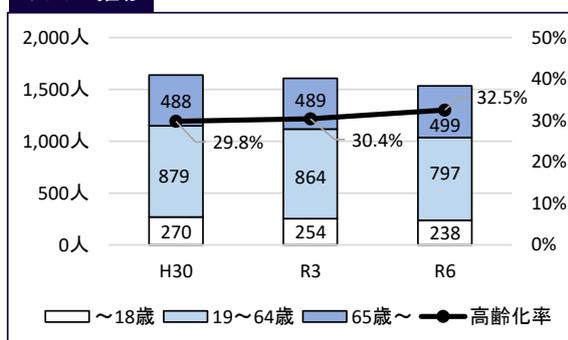
## ◆概要

	【位置図】	まち協名	天神・和賀地区まちづくり協議会		
		所在地	亀山市天神4丁目9-14	電話	0595-82-8204
		地区構成	天神 和賀町 海本町		
		地域特性	JR 亀山駅や鈴鹿川の南に位置し、東西には 県道 144 号線(鈴鹿・関線)・南北には県道 28 号線(亀山白山線)が通り、県道に沿って古くから民家が連なり交通量も大変多いです。自然豊かで、春には観音山春祭りが開催され多くの人で賑わいます。お年寄りの割合が多い一方、地区内に学校教育施設等があるため、アパートや新しいミニ団地も出来ており、少しずつですが子どもの数も増えている、調和のとれた穏やかな田舎まちです。		
面積	156.1ha				
めざす姿	お互いに助け合い、生きがいと希望の持てるまち				
地域の誇り	天神公園、鈴鹿川一里塚公園などがあり豊かな自然に恵まれている				

## ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	1,637人	1,607人	1,534人	-30人	
人口密度	10.49人/ha	10.29人/ha	9.83人/ha	-0.19人/ha	
65歳以上	人口	488人	489人	499人	1人
	比率	29.8%	30.4%	32.5%	0.6%
18歳以下	人口	270人	254人	238人	-16人
	比率	16.5%	15.8%	15.5%	-0.7%
外国籍	人口	45人	55人	10人	
	比率	2.7%	3.4%	0.7%	

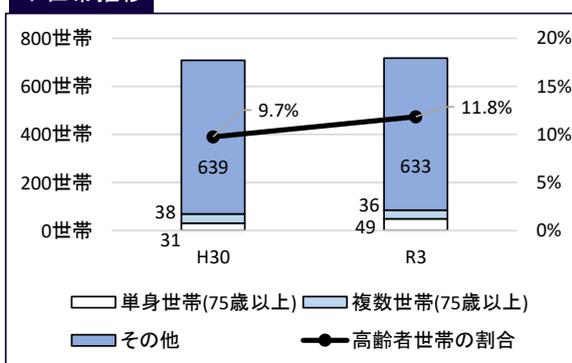
## ◆人口推移



## ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	708世帯	718世帯		10世帯
単身世帯(75歳以上)	31世帯	49世帯		18世帯
複数世帯(75歳以上)	38世帯	36世帯		-2世帯
高齢者世帯割合	9.7%	11.8%		2.1%

## ◆世帯推移



## ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	21人	31人	10人
要介護1～5	78人	67人	-11人
合計	99人	98人	-1人

## ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	12	12	0
老人クラブ	2	2	0
子ども会	2	2	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	3
福祉委員	11
介護保険施設・事業所	0
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	1
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	1
病院・診療所	2
歯科	0
保育所	1
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	1
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	2
乗り合いタクシー停留所	17

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあい・いきいきサロン	1	2	1
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	1	1

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】  
三世代交流事業として、三世代交流祭を行っています。年6回ふれあいミニサロンを行っています。

【訪問活動】  
年2回、75歳以上一人暮らし高齢者に対し、訪問活動を行っています。

【その他】  
福祉だよりの発行を行っています。



高山観音春祭り



文化祭  
三世代交流会

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・高山観音春祭り
- ・文化祭・三世代交流会
- ・中学生ボーリング大会
- ・ペタンク大会
- ・秋のバス旅行
- ・ミニサロン

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

天神・和賀地区の人口は1,607人で、そのうち30.4%にあたる489人が65歳以上です。地域内718世帯のうち、11.8%にあたる85世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の3.4%にあたる55人が外国籍です。

地域の特色として、坂道が多い環境であり、徒歩で買い物や病院を受診することは難しく、亀山棕本線のバスでは、亀山駅経由でしか買い物等ができない状況です。まち協では、福祉部が中心となったミニサロンやコミュニティサロンが開催され、住民の集いの場が定期的に開催されています。また、夜間や登下校のパトロールなどが行われ、安心・安全の地域づくりに取り組まれています。ふたり暮らしの世帯が多い現状を踏まえると、今後ひとり暮らしに移行する可能性が高いことから、地域内で培われた関係性を礎とし、まちづくり協議会役員、福祉部、民生委員・児童委員が連携しながら、地域のちょっとした困りごと(ごみ出し、草刈りなど)を住民同士支え合う、体制づくりの検討が進んでいくことが期待されます。

## 南部地区

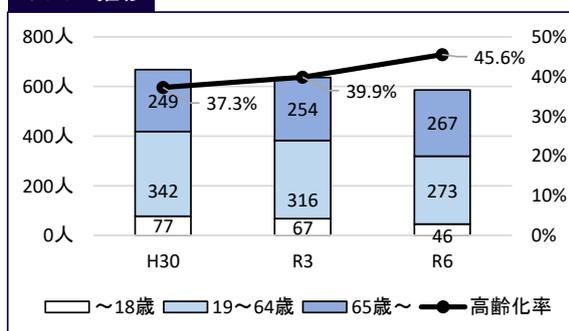
### ◆概要

	【位置図】	まち協名	南部地区まちづくり協議会		
		所在地	亀山市安知本町950-2	電話	0595-83-3117
		地区構成	安知本町 田茂町 楠平尾町		
		地域特性	<p>亀山市南部に位置し、地区内を県道鈴鹿芸濃線、主要地方道亀山白山線、市道野村楠平尾線が通っています。4つの自治会（楠平尾町、安知本町、安知本町上原、田茂町）から構成され、中央に南部地区コミュニティセンターが設置されています。中の川や田茂池、どんど池といった豊かな水資源が田畑を潤し、緑豊かな自然環境を有する山間の地域で、地元ボランティアによる里山整備もされています。亀山市内や津市、鈴鹿市へのアクセスは良好な立地ですが、一方で公共交通が弱い面があります。</p>		
面積	407.7ha				
めざす姿	幅広い年代が一緒になって、さまざまな行事に取り組んでいる				
地域の誇り	子どもからお年寄りまで笑顔で暮らせるまち				

### ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	668人	637人	586人	-31人	
人口密度	1.64人/ha	1.56人/ha	1.44人/ha	-0.08人/ha	
65歳以上	人口	249人	254人	267人	5人
	比率	37.3%	39.9%	45.6%	2.6%
18歳以下	人口	77人	67人	46人	-10人
	比率	11.5%	10.5%	7.8%	-1.0%
外国籍	人口	13人	13人	0人	
	比率	1.9%	2.0%		0.1%

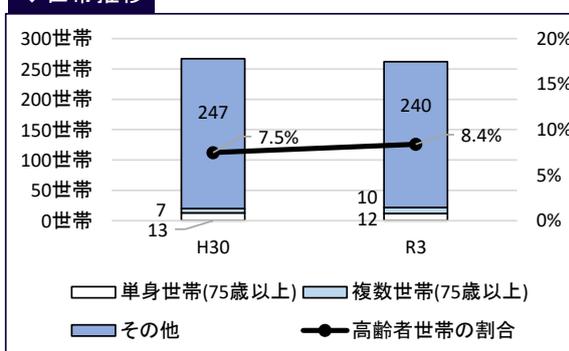
### ◆人口推移



### ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	267世帯	262世帯		-5世帯
単身世帯(75歳以上)	13世帯	12世帯		-1世帯
複数世帯(75歳以上)	7世帯	10世帯		3世帯
高齢者世帯割合	7.5%	8.4%		0.9%

### ◆世帯推移



### ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	18人	17人	-1人
要介護1～5	28人	28人	0人
合計	46人	45人	-1人

### ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	4	4	0
老人クラブ	1	1	0
子ども会	2	1	-1

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	1
福祉委員	9
介護保険施設・事業所	0
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	0
歯科	0
保育所	0
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	0
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	0
乗り合いタクシー停留所	9

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあい・いきいきサロン	2	2	0
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	1	1

◆福祉委員会活動

◆構成員まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員  
自治会長 老人会長

◆活動内容

【交流活動】

三世代交流事業として、ふれあい大運動会を行っています。年2回いきいき「ふれあい」サロンを行っています。

【訪問活動】

70歳以上一人暮らし、75歳以上二人暮らし、体のご不自由な方への定期的な訪問活動を行っています。



納涼盆踊り大会

文化・農芸祭



◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・納涼盆踊り大会
- ・球技大会
- ・ふれあい大運動会
- ・敬老会
- ・文化・農芸祭
- ・安全対策教室
- ・いきいきふれあいサロン

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

南部地区の人口は市内で2番目に少ない637人で、そのうち39.9%にあたる254人が65歳以上です。地域内262世帯のうち、8.4%にあたる22世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の2.0%にあたる13人が外国籍です。

地域の特色として、一部の地区には、移動販売が来ているものの、地区内には買い物ができる店舗がないのが現状です。また、買い物や病院受診などには、バスの本数が少なく、バス停までの距離が遠い住民もあり、高齢化が進む当地区では利用しにくい環境です。まちづくり協議会主催のイベントとしては、例年三世代交流のふれあい大運動会や文化祭と農作物の展示販売、敬老会など地域の方々の交流の場を設けています。今後も、高齢化が顕著に進むことが予想されることから、移動販売等の利用とともに、住民同士が支え合える関係性を構築し、地域の困りごとを住民自らが、資源と人材を活用して、解決する体制づくりに向けた意識の高まりが期待されます。

# 関宿

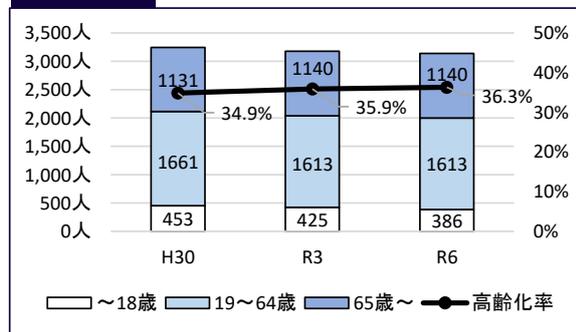
## ◆概要

	【位置図】	まち協名	関宿まちづくり協議会		
		所在地	亀山市関町泉ヶ丘1011-1	電話	0595-96-1201
		地区構成	新所 中町 木崎 小野 泉ヶ丘 富士ハイツ		
		地域特性	<p>亀山市の西部に位置し、東海道五十三次の47番目の宿場町として栄え、今なお当時の雰囲気が残されています。江戸時代後期から明治時代にかけて建てられた町家が200棟以上も現存し、国の重要伝統的建造物群保存地区や日本の道百選に選定されています。活動組織は部制と合わせて4地区制(東地区・中地区・西地区・北地区)を取り入れています。</p>		
面積	426.3ha				
めざす姿	心ゆたかな街、皆げんきな街、きずな深き街、暮らし住みよい街				
地域の誇り	重要伝統的建造物群保存地区に指定され、関の山車を持ち、多くの歴史遺産がある				

## ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	3,245人	3,178人	3,139人	-67人	
人口密度	7.61人/ha	7.45人/ha	7.36人/ha	-0.16人/ha	
65歳以上	人口	1,131人	1,140人	1,140人	9人
	比率	34.9%	35.9%	36.3%	1.0%
18歳以下	人口	453人	425人	386人	-28人
	比率	14.0%	13.4%	12.3%	-0.6%
外国籍	人口	77人	84人	7人	
	比率	2.4%	2.6%	0.3%	

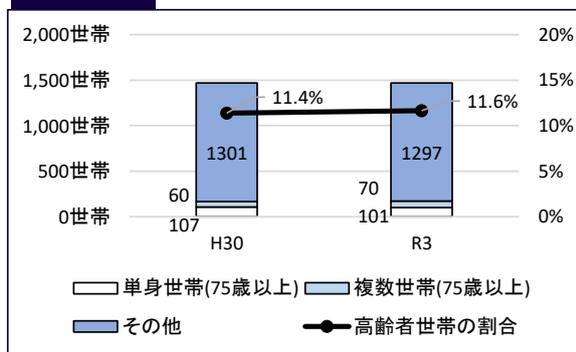
## ◆人口推移



## ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	1,468世帯	1,468世帯		0世帯
単身世帯(75歳以上)	107世帯	101世帯		-6世帯
複数世帯(75歳以上)	60世帯	70世帯		10世帯
高齢者世帯割合	11.4%	11.6%		0.3%

## ◆世帯推移



## ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	71人	78人	7人
要介護1～5	158人	167人	9人
合計	229人	245人	16人

## ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	28	29	1
老人クラブ	4	4	0
子ども会	1	1	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	9
福祉委員	33
介護保険施設・事業所	2
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	2
児童福祉施設・事業所	1
病院・診療所	1
歯科	2
保育所	0
幼稚園	0
認定こども園	1
放課後児童クラブ	1
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	1
学校(小・中・高)	2
乗り合いタクシー停留所	50

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあい・いきいきサロン	16	14	-2
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	1	1

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】  
歌の広場、ニコニコ体操、サロン、男の料理教室を各地区で行っています。

【訪問活動】  
年2回高齢者見守り訪問活動を行っています。

【その他】  
ゴキブリ団子を高齢者をはじめ、希望する世帯に配布しています。



手作り作品展



歩こう会

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・敬老会
- ・手づくり作品展
- ・グランドゴルフ大会
- ・歩こう会
- ・防災啓発・訓練
- ・害虫駆除(ゴキブリ団子作り)
- ・高齢者見守り活動

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

関宿の人口は市内で5番目に多い3,178人で、そのうち35.9%にあたる1,140人が65歳以上です。地域内1,468世帯のうち、11.6%にあたる171世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の2.6%にあたる84人が外国籍です。

地域の特色として、東海道筋には、飲食や買い物ができる商店がある一方で、地区内には坂が多い場所もあり、高齢化が進むことによって、移動販売等の利用が必要になると思われます。ふれあい・いきいきサロンの登録数は市内で2番目に多く、また、ラジオ体操や各種教室など、住民同士が集う場づくりが進んでいる地域でもあります。まちづくり協議会の活動方針見直しのため中学生以上の地域住民1,311名を対象にまちづくりのためのアンケート調査を実施され、住民目線の重要度や現状の評価の把握に努められました。今後も現状のニーズの把握に努めながら、将来を見据えつつ、地域内に多く存在する観光資源と地域活動の融合を図り、互いに支え合える風土の醸成を高めていくことが期待されます。

# 関北部地区

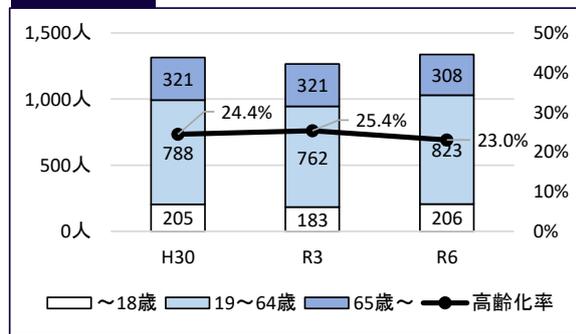
## ◆概要

【位置図】 	まち協名	関北部地区まちづくり協議会			
	所在地	亀山市関町会下1265-20	電話	0595-96-3171	
	地区構成	会下 鷲山 白木一色 木崎			
面積	678.6ha	地域特性	亀山市の中心に位置し、自治会は会下、富士見、会下団地、会下住友、鷲山、白木一色、あけぼの台で構成されています。亀山・関工業団地に隣接し、付近には東名阪自動車道や名阪国道、国道1号などが接続する亀山ICがあります。亀山ICからは伊勢自動車道とも、さらに2008年2月には東名阪自動車道亀山JCTを介して新名神高速道路とも接続されるなど、道路交通の便に優れた地域となっています。また、羽黒山・正法寺山荘跡があり、正法寺の桜は満開時期には見事な花を咲かせています。		
めざす姿	一人ひとりが安全・安心な暮らしを実感できる仕組みと誰もが健康で潤いのある暮らしができるまち				
地域の誇り	各種団体と協力しながら、地域住民の親睦を深め、地域活性化と福祉の向上を目指して活動している				

## ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	1,314人	1,266人	1,337人	-48人	
人口密度	1.94人/ha	1.87人/ha	1.97人/ha	-0.07人/ha	
65歳以上	人口	321人	321人	308人	0人
	比率	24.4%	25.4%	23.0%	0.9%
18歳以下	人口	205人	183人	206人	-22人
	比率	15.6%	14.5%	15.4%	-1.1%
外国籍	人口	129人	109人		-20人
	比率	9.8%	8.6%		-1.2%

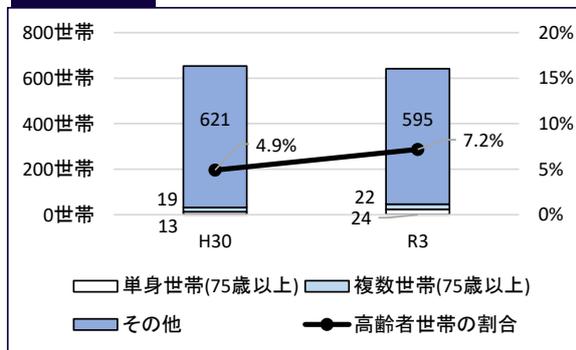
## ◆人口推移



## ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	653世帯	641世帯		-12世帯
単身世帯(75歳以上)	13世帯	24世帯		11世帯
複数世帯(75歳以上)	19世帯	22世帯		3世帯
高齢者世帯割合	4.9%	7.2%		2.3%

## ◆世帯推移



## ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	22人	15人	-7人
要介護1~5	37人	40人	3人
合計	59人	55人	-4人

## ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	7	7	0
老人クラブ	1	0	-1
子ども会	0	0	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	3
福祉委員	7
介護保険施設・事業所	0
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	0
歯科	0
保育所	0
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	0
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	0
乗り合いタクシー停留所	10

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあい・いきいきサロン	0	3	3
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	0	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員
◆活動内容
【交流活動】 三世代交流事業として、餅つき大会を行っています。
【訪問活動】 年2回75歳以上の高齢者宅訪問活動やひとり暮らし高齢者宅へ見守り活動を行っています。
【その他】 福祉施設への見学等を行い介護の知識などをの向上を図っています。



ゴキブリ団子作り



餅つき大会

◆まちづくり協議会の恒例事業

・ゴキブリ団子作り
・75歳以上高齢者訪問活動
・歌おう会
・各6地区自治会ラジオ体操
・福祉委員三世代交流
・敬老会
・クリーンウォーキング
・防災訓練
・餅つき大会

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

関北部地区の人口は1,266人で、そのうち25.4%にあたる321人が65歳以上です。地域内641世帯のうち、46世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の8.6%にあたる109人が外国籍です。

地域の特色として、地区内には地域の人が多く利用するスーパーがあり、情報交換の場にもなっています。また、関町北部ふれあい交流センターでは、地域が交流できる行事や、まちづくり協議会の組織として、自治会部を位置付け、地域間の交流を図る取り組みが行われています。コロナ禍の影響で、ほとんどイベントが中止となりましたが、敬老会を開催する代わりに直接高齢者のお宅を伺って、お祝いの記念品を贈られました。今後は、工業団地で就労する外国籍の人などの移住者と代々住む住民の交流を図りつつ、地域住民が暮らしている地域にさらに関心を持ってもらえるよう地域住民同士が地域づくりについて意見交換できる場が設けられることも地域活動の活発化につながると考えられます。

# 関南部地区

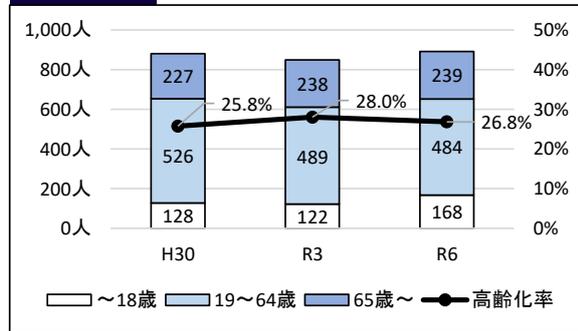
## ◆概要

	【位置図】	まち協名	関南部地区まちづくり協議会		
		所在地	亀山市関町萩原172-3	電話	0595-96-1011
		地区構成	古厩 萩原 関ヶ丘 福德 久我 越川 金場		
		地域特性	<p>亀山市の南部に位置し、昭和40年に東海圏と近畿圏を結ぶ国道25号線の自動車専用道路として名阪国道が開通し、沿線の7自治会の生活道路になっております。古代から大和街道は、加太を越え伊賀を通して奈良に通じています。大和街道の金場から越川・久我・福德・萩原を通り伊勢別街道の古厩に抜ける沿線に集落が点在しております。関ヶ丘は、昭和48年に関ニュータウンとして宅地開発され約700戸分が宅地造成されました。これからも住民が増えていくと予測されます。</p>		
面積	1,190.7ha				
めざす姿	安全・安心に暮らし、幅広い世代が交流するまち				
地域の誇り	大和街道から伊勢別街道へと続く、歴史ある自然豊かな地域				

## ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	881人	849人	891人	-32人	
人口密度	0.74人/ha	0.71人/ha	0.75人/ha	-0.03人/ha	
65歳以上	人口	227人	238人	239人	11人
	比率	25.8%	28.0%	26.8%	2.3%
18歳以下	人口	128人	122人	168人	-6人
	比率	14.5%	14.4%	18.9%	-0.2%
外国籍	人口	19人	32人		13人
	比率	2.2%	3.8%		1.6%

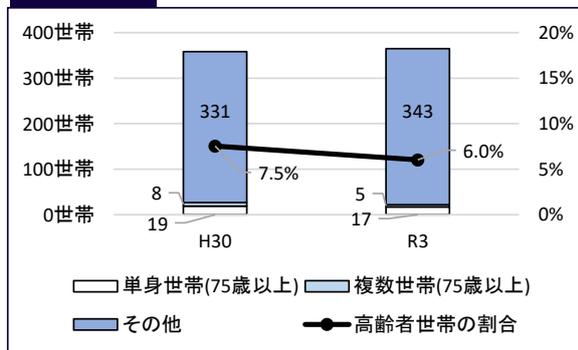
## ◆人口推移



## ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	358世帯	365世帯		7世帯
単身世帯(75歳以上)	19世帯	17世帯		-2世帯
複数世帯(75歳以上)	8世帯	5世帯		-3世帯
高齢者世帯割合	7.5%	6.0%		-1.5%

## ◆世帯推移



## ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	7人	12人	5人
要介護1~5	41人	41人	0人
合計	48人	53人	5人

## ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	7	7	0
老人クラブ	1	1	0
子ども会	0	0	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	2
福祉委員	11
介護保険施設・事業所	0
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	0
歯科	0
保育所	0
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	0
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	0
乗り合いタクシー停留所	12

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあいいきいきサロン	6	2	-4
子育てサロン	1	0	-1
コミュニティサロン	1	0	-1

◆福祉委員会活動

◆構成員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】  
三世代交流事業として納涼会を行っています。

【訪問活動】  
年2回一人暮らしや75歳以上の高齢者世帯への訪問を行っています。

【その他】  
民生委員と福祉委員の意見交換会や介護予防教室などを行っています。



手作り作品展

ミニコンサート



◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・手作り作品展
- ・グラウンドゴルフ
- ・ミニコンサート
- ・ふれあい敬老会
- ・クリーンアップ作戦
- ・防災訓練
- ・産直バザー
- ・ゴキブリ団子作り
- ・研修旅行
- ・健康講座

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

関南部地区の人口は849人で、そのうち28.0%にあたる238人が65歳以上です。地域内365世帯のうち、6.0%にあたる22世帯は75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の3.8%にあたる32人が外国籍です。

地域の特色として、中山間地であり、鹿等の獣害対策を住民同士が協力し取り組み、それをジビエとして提供を試みるなど、地域交流を深めています。また、地域の歴史文化に触れてもらえるように史跡調査の結果をホームページで発信するなど地域に誇りを持ってもらえるよう取り組まれています。各地区は互いが孤立した地域であり、サロンも各箇所で行われています。移動販売の利用に向けた地域ニーズの把握とともに、孤立した地区における病院受診などの移動手段を地域課題として捉え、住民同士による移動手段の確保に向けた検討が継続的に進められています。

# 加太地区

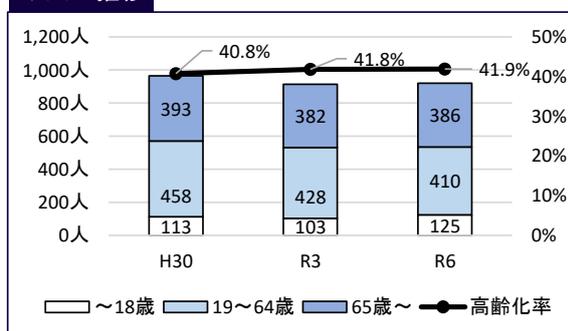
## ◆概要

	【位置図】	まち協名	加太地区まちづくり協議会		
		所在地	亀山市加太板屋4622-1	電話	0595-98-0001
		地区構成	市場 向井 梶ヶ坂 板屋 神武 北在家 中在家		
		地域特性	亀山市の西端にあり伊賀市に隣接し、7地区で構成されています。小学校、保育所、加太出張所、林業総合センター等があり、地域住民による活動も活発です。また、森林公園「やまびこ」、東海自然歩道、加太の森テラス等自然に恵まれ、川俣神社や鹿伏兎城跡、鉄道遺産群の散策ルート整備もあり、景観と歴史を求めるハイカーが近年増加傾向にあります。交通面は、北にはJR西日本関西本線、南には大阪と名古屋を結ぶ名阪国道が並走する形で東西に伸びています。		
面積	3,757.2ha				
めざす姿	美しい加太、元気な加太、誇りある加太				
地域の誇り	緑豊かな山林資源、美しい山村風景、加太越え奈良道や鹿伏兎城跡などの歴史的遺産がある				

## ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	964人	913人	921人	-51人	
人口密度	0.26人/ha	0.24人/ha	0.25人/ha	-0.01人/ha	
65歳以上	人口	393人	382人	386人	-11人
	比率	40.8%	41.8%	41.9%	1.1%
18歳以下	人口	113人	103人	125人	-10人
	比率	11.7%	11.3%	13.6%	-0.4%
外国籍	人口	15人	9人		-6人
	比率	1.6%	1.0%		-0.6%

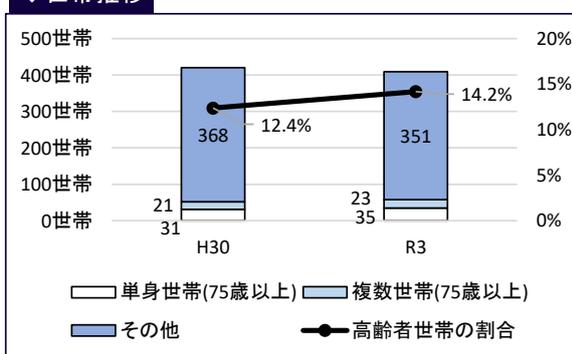
## ◆人口推移



## ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	420世帯	409世帯		-11世帯
単身世帯(75歳以上)	31世帯	35世帯		4世帯
複数世帯(75歳以上)	21世帯	23世帯		2世帯
高齢者世帯割合	12.4%	14.2%		1.8%

## ◆世帯推移



## ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	25人	21人	-4人
要介護1～5	68人	75人	7人
合計	93人	96人	3人

## ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	7	7	0
老人クラブ	0	0	0
子ども会	1	1	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	4
福祉委員	7
介護保険施設・事業所	0
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	0
歯科	0
保育所	1
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	1
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	1
乗り合いタクシー停留所	19

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあいいきいきサロン	3	3	0
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	0	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員
◆活動内容
【交流活動】 敬老会や加太秋祭りを行っています。
【訪問活動】 年2回、75歳以上高齢者宅安心見守り訪問活動を行っています。



地域スポーツ大会

日本一周  
ウォーキング



◆まちづくり協議会の恒例事業

・加太地区運動会
・秋まつり
・地域スポーツ大会
・地域めぐり
・高齢者見守り活動
・敬老会
・日本一周ウォーキング

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

加太地区の人口は913人で、そのうち41.8%にあたる382人は65歳以上です。地域内409世帯のうち、14.2%にあたる58世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の1.0%にあたる9人が外国籍です。地域の特色として、自然豊かな環境のもと、田や畑を耕作する住民が多くみられるが、最近になり休耕地も多く存在します。しかしながら、昔からの慣習で日常での相互のつながりも深く、互いの見守りが日常的に行われています。また、買い物は、近隣地区のスーパーや地域内の個人商店、全地区に移動販売が行われ、地域を支えています。今年度は「日本一周ウォーキング」を実施し、100名以上が参加しており自己の健康増進と地域コミュニティの活性化に取り組んでいます。病院受診等は、車等の移動が欠かせないのが現状です。今後も高齢者は増加する傾向にあることから、買い物や移動手段に関する丁寧なニーズの把握をもとに、住み慣れた地域で安心して生活し続けられるよう住民同士の支えあいのしくみの検討が期待されます。

## 坂下地区

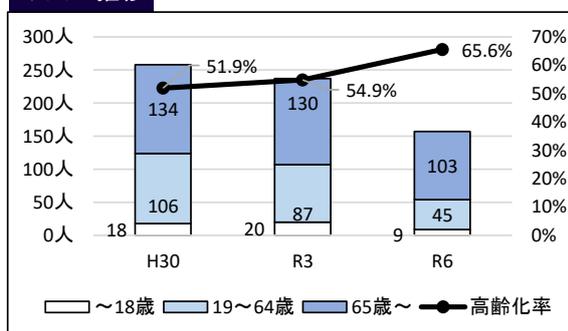
### ◆概要

	【位置図】	まち協名	坂下地区まちづくり協議会		
		所在地	亀山市関町沓掛234	電話	0595-96-2001
		地区構成	坂下 沓掛 市瀬		
		地域特性	<p>亀山市の西部に位置し、鈴鹿峠の麓の東海道48番目の宿場であった坂下から街道沿いに沓掛及び市瀬の3自治会で構成され、歴史的にも坂下村行政区並びに坂下小学校区であったつながりが強い地域です。鈴鹿馬子倶楽部の指定管理を受け、会館の活動拠点としての機能を高めるとともに、会員及び多様な団体との交流・連携できる機会づくりに取り組んでいます。会館と隣接する鈴鹿自然の家(旧坂下小学校)及び天体観測施設との一体的な利活用には可能性を有しています。</p>		
面積	1,961.7ha				
めざす姿	地域みんなが前へ踏み出すまち～ええやん坂下～				
地域の誇り	生き生きとした生活を楽しみながら、住民が元気に安心して暮らしている				

### ◆人口

	平成30年	令和3年	令和6年	増減	
総人口	258人	237人	157人	-21人	
人口密度	0.13人/ha	0.12人/ha	0.08人/ha	-0.01人/ha	
65歳以上	人口	134人	130人	103人	-4人
	比率	51.9%	54.9%	65.6%	2.9%
18歳以下	人口	18人	20人	9人	2人
	比率	7.0%	8.4%	5.7%	1.5%
外国籍	人口	4人	6人	2人	
	比率	1.6%	2.5%	1.0%	

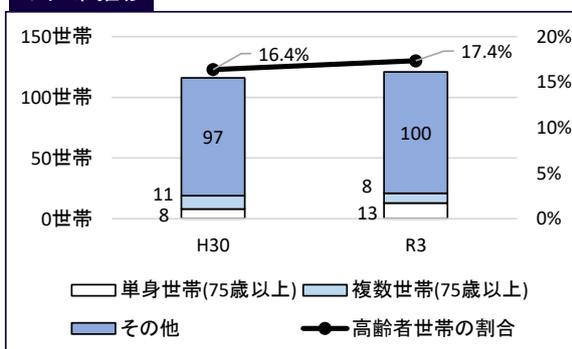
### ◆人口推移



### ◆世帯

	平成30年	令和3年	令和6年	増減
総世帯	116世帯	121世帯		5世帯
単身世帯(75歳以上)	8世帯	13世帯		5世帯
複数世帯(75歳以上)	11世帯	8世帯		-3世帯
高齢者世帯割合	16.4%	17.4%		1.0%

### ◆世帯推移



### ◆介護保険認定者

	平成30年	令和3年	増減
要支援1.2	9人	11人	2人
要介護1～5	33人	30人	-3人
合計	42人	41人	-1人

### ◆地域組織

	平成30年	令和3年	増減
自治会	3	3	0
老人クラブ	2	1	-1
子ども会	0	0	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	2
福祉委員	11
介護保険施設・事業所	1
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	0
歯科	0
保育所	0
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	0
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	0
乗り合いタクシー停留所	11

◆サロン活動

	平成30年	令和3年	増減
ふれあいいきいきサロン	3	2	-1
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	0	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】  
三世交代交流事業として、夕涼みややまびこフェスタを行っています。

【訪問活動】  
高齢者宅に配食訪問活動を行っています。

【その他】  
リーダー会や研修会を開催し福祉意識の向上を図っています。



ええやん坂下  
やまびこフェスタ

坂下健康  
マイレージ



◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・夕涼み会
- ・西部ルート利用ハイキング
- ・ええやん坂下やまびこフェスタ・ふれあい交流会
- ・節分祭
- ・バス旅行
- ・防犯講座
- ・敬老会
- ・配食訪問活動
- ・坂下健康マイレージ
- ・生きがいづくり事業
- ・健康体操

◆社会福祉協議会 生活支援コーディネーターからのコメント

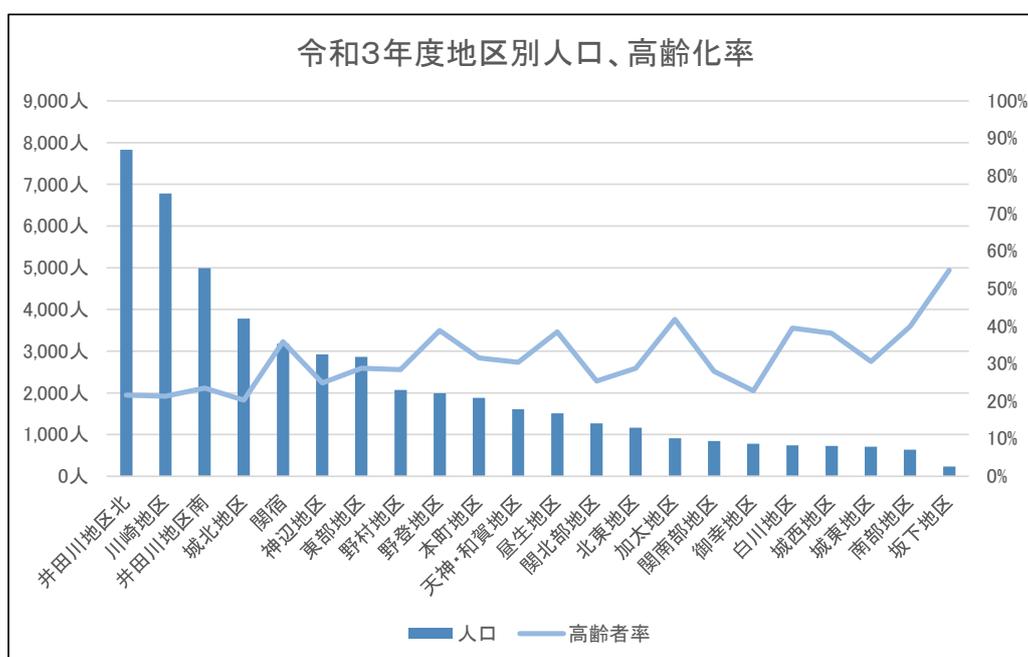
坂下地区の人口は市内で一番少ない258人で、そのうち54.9%にあたる130人が65歳以上です。地域内121世帯のうち、17.4%にあたる21世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の2.5%にあたる6人が外国籍です。

地域の特色として、地区の生活基盤となる公共交通にはコミュニティバス西部ルートがあり、利用者は限られているが、唯一の外出手段となっています。また、買い物は、個人商店などの配達や移動販売が日常の買い物を支えています。人口減少や超高齢化が進む中で、日常の見守りやゴミ出し等は、近隣の者が手助けするなど関係性が強くソフトインフラとして機能しています。このようなソフトインフラを地区全体へ広げるため、多くの住民が出会い・ふれあう行事やイベントを行い、まちづくり協議会への信頼の醸成や地域づくりへの参加・協力意識が育まれつつあります。令和3年度より「ええやん助け合いよろづや縁」を立ち上げ、お互いに助け合い・支え合いながら、いつまでもみんなで楽しく安心して生活できるように支援するちよこボラのしくみが始まり、この活動が軌道に乗り、継続し発展していくことが期待されます。

— 資料編 —

◆令和3年度 地区別人口(降順)		
1	井田川地区北	7,826人
2	川崎地区	6,782人
3	井田川地区南	4,989人
4	城北地区	3,784人
5	関宿	3,178人
6	神辺地区	2,921人
7	東部地区	2,862人
8	野村地区	2,068人
9	野登地区	1,993人
10	本町地区	1,878人
11	天神・和賀地区	1,607人
12	昼生地区	1,507人
13	関北部地区	1,266人
14	北東地区	1,168人
15	加太地区	913人
16	関南部地区	849人
17	御幸地区	782人
18	白川地区	742人
19	城西地区	727人
20	城東地区	712人
21	南部地区	637人
22	坂下地区	237人

◆令和3年度 高齢化率(降順)		
1	坂下地区	54.9%
2	加太地区	41.8%
3	南部地区	39.9%
4	白川地区	39.5%
5	野登地区	38.8%
6	昼生地区	38.5%
7	城西地区	38.1%
8	関宿	35.9%
9	本町地区	31.5%
10	城東地区	30.6%
11	天神・和賀地区	30.4%
12	北東地区	28.8%
13	東部地区	28.8%
14	野村地区	28.4%
15	関南部地区	28.0%
16	関北部地区	25.4%
17	神辺地区	24.9%
18	井田川地区南	23.5%
19	御幸地区	22.8%
20	井田川地区北	21.6%
21	川崎地区	21.3%
22	城北地区	20.3%



◆令和3年度 外国籍人口(降順)		
1	神辺地区	238人
2	川崎地区	232人
3	井田川地区南	212人
4	本町地区	195人
5	野村地区	166人
6	東部地区	134人
7	井田川地区北	119人
8	城北地区	110人
9	関北部地区	109人
10	関宿	84人
11	昼生地区	69人
12	御幸地区	68人
13	天神・和賀地区	55人
14	北東地区	49人
15	城東地区	33人
16	関南部地区	32人
17	白川地区	23人
18	城西地区	18人
19	南部地区	13人
20	野登地区	12人
21	加太地区	9人
22	坂下地区	6人

◆令和3年度 世帯数(降順)		
1	井田川地区北	2,959世帯
2	川崎地区	2,944世帯
3	井田川地区南	2,199世帯
4	城北地区	1,604世帯
5	神辺地区	1,479世帯
6	関宿	1,468世帯
7	東部地区	1,326世帯
8	野村地区	1,020世帯
9	本町地区	888世帯
10	野登地区	817世帯
11	天神・和賀地区	718世帯
12	昼生地区	666世帯
13	関北部地区	641世帯
14	北東地区	500世帯
15	加太地区	409世帯
16	御幸地区	406世帯
17	関南部地区	365世帯
18	城西地区	328世帯
19	白川地区	318世帯
20	城東地区	309世帯
21	南部地区	262世帯
22	坂下地区	121世帯